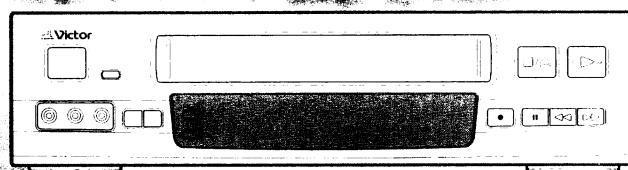
取扱説明書

ビデオカセットレコーダー

型名 HR-B5

VIDEO CASSETTE RECORDER

HR-B5

●お買い上げいただき、ありがとうございます。
●ご使用の前にこの「取扱説明書」と別紙の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は製造番号が記載されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているか、お確かめください。

PU30424-417

正しくお使いいただくために

ご使用の前に、この「正しくお使いいただくために」と別紙の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

大切な録画の前に

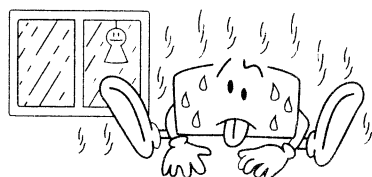
- ●テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ●大切な録画の場合は必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- ●万一、本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の補償についてはご容赦ください。

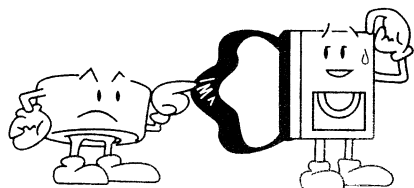
きれいな画面でご覧いただくために（クリーニングカセットの使い方）

■本機にはオートクリーニング機構が付いていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。

■ヘッド汚れの原因

ヘッドは次のようなことが原因で汚れます。

● 高温、多湿（梅雨時期など）

●空気中のほこり

●テープの傷、汚れ

●長時間の使用

■クリーニングカセットを使っても正常な画面にならない時は、お買い上げの販売店または別紙「サービス窓口案内」をご覧の上、お近くのサービス窓口にご相談ください。

こんな症状になったら

- ●テープを再生するとザラザラした画面になる
- ●映像が不鮮明または映らない

こんなときには

乾式のクリーニングカセットTCL-2（別売）を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

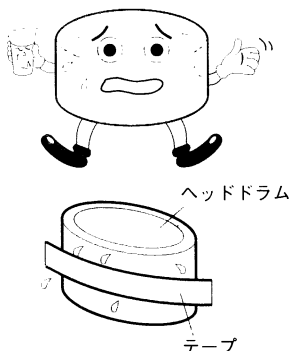
ビデオカセットについて

- ●ビデオカセットは S-VHS、VHSタイプをお使いください。（ただし、S-VHS録画はできません。）
- ●録画済テープに新しく録画するときは、前に録画されたものは自動的に消されます。
- ●カセットは裏返しでは使えません。
- ●カセットのふたを開けたり、分解したり、テープに直接触れることは絶対にしないでください。
- ●テープを走行させないで、カセットを何度も出し入れしないでください。テープに傷をつけることがあります。
- ●テープ使用後は、始めまで巻き戻しておいてください。

ビデオカセットの保管は

- ●湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところはさけてください。
- ●直射日光が当るところやストーブの近くはさけてください。
- ●磁気の発生するところはさけてください。
- ●落としたり衝撃を与えないでください。
- ●むらのある巻き取り状態はテープをいためます。きれいに巻き直してください。
- ●カセットケースに入れて、立てて保管してください。

つゆつきにご注意

「つゆつき」とは
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴がつきます。
この状態を「つゆつき」（または結露）といいます。

「つゆつき」がおきると
ビデオ内部のヘッドドラムに水滴がつくとテープが貼りついて、テープやビデオをいためてしまいます。

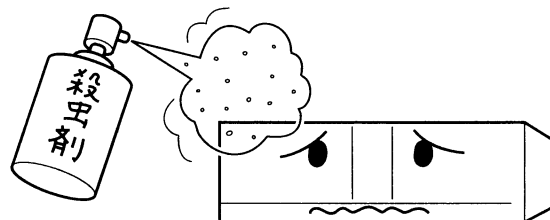
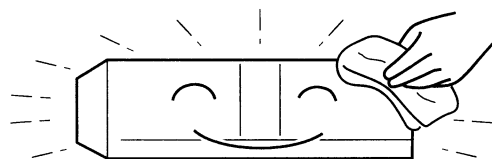
こんなときは「つゆつき」にご注意
- 寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- 急に部屋を暖房したとき
- エアコンなどの冷風が直接あたるところ
- 湿気の多いところ

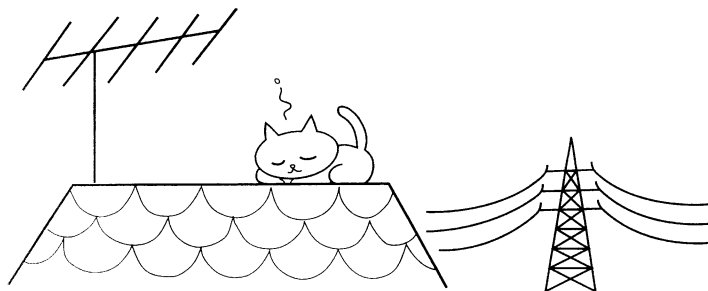
「つゆつき」をおこしそうなときは
あらかじめビデオの電源を入れておくと、「つゆつき」がおきにくくなります。

「つゆつき」がおきてしまったら
ビデオの電源を入れて数時間待ってからご使用ください。

キャビネットのお手入れ

キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げしてください。ご使用の際は、その注意書に従ってください。

- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
  キャビネットがいたんだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- ゴムやビニール製品などに長時間接触させないでください。
- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。

アンテナについて

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してたててください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検、交換することをおすすめします。
- アンテナ線には良好な画像を得るため、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

主な特長

□内の数字が参照ページです。

● TV12チャンネルボタンで他社製テレビも操作できる
テレビもリモコン…………22

● S-VHSで録画されたテープが見られる
S-VHS簡易再生機能………21

● 自動的にテープの始めまで巻戻してテープを出す
レンタルリターン…………24

● タイマー録画した番組の頭出し再生が簡単にできる
留守録"イチ押"プレイ‥32

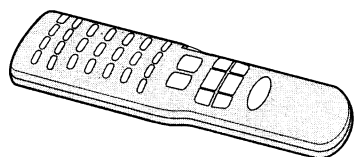
● 再生映像に適した画質に自動調整する
オートピクチャー…………31

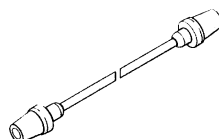
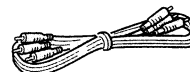
● チャンネル設定が簡単に素早くできる
オートチャンネルプリセット対応 16

● 1日3回時報に合わせて時計を自動調整
ぴったりクロック…………20

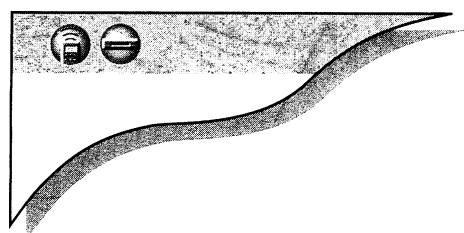
● 常にヘッドとドラムを最良の状態に保持する
新オートヘッドクリーニング機構

付属品

本機の付属品をお確かめください。

リモコン

単4乾電池(2本)
(リモコン動作確認用)

アンテナコード(1.2m)

映像/音声コード(1.2m)

この取扱説明書の見かた

各ページの操作がリモコンまたは本体のどちらで操作できるか左上にイラストでお知らせしています。

リモコンで操作できます。

本体で操作できます。

もくじ

ビデオの設置は どなたがしますか

この取扱説明書は大きく準備編と操作編とに分かれています。

●アンテナの接続・チャンネルの設定・時計合わせなどの設定がすでにお済みの方は、はじめに→操作編→その他の順にお読みください。

●ご自分で接続・設定をされる方は、はじめから順にお読みください。

最初にお読みください

はじめに

準備編

接続・設定が済んでいる場合
操作編からお読みください

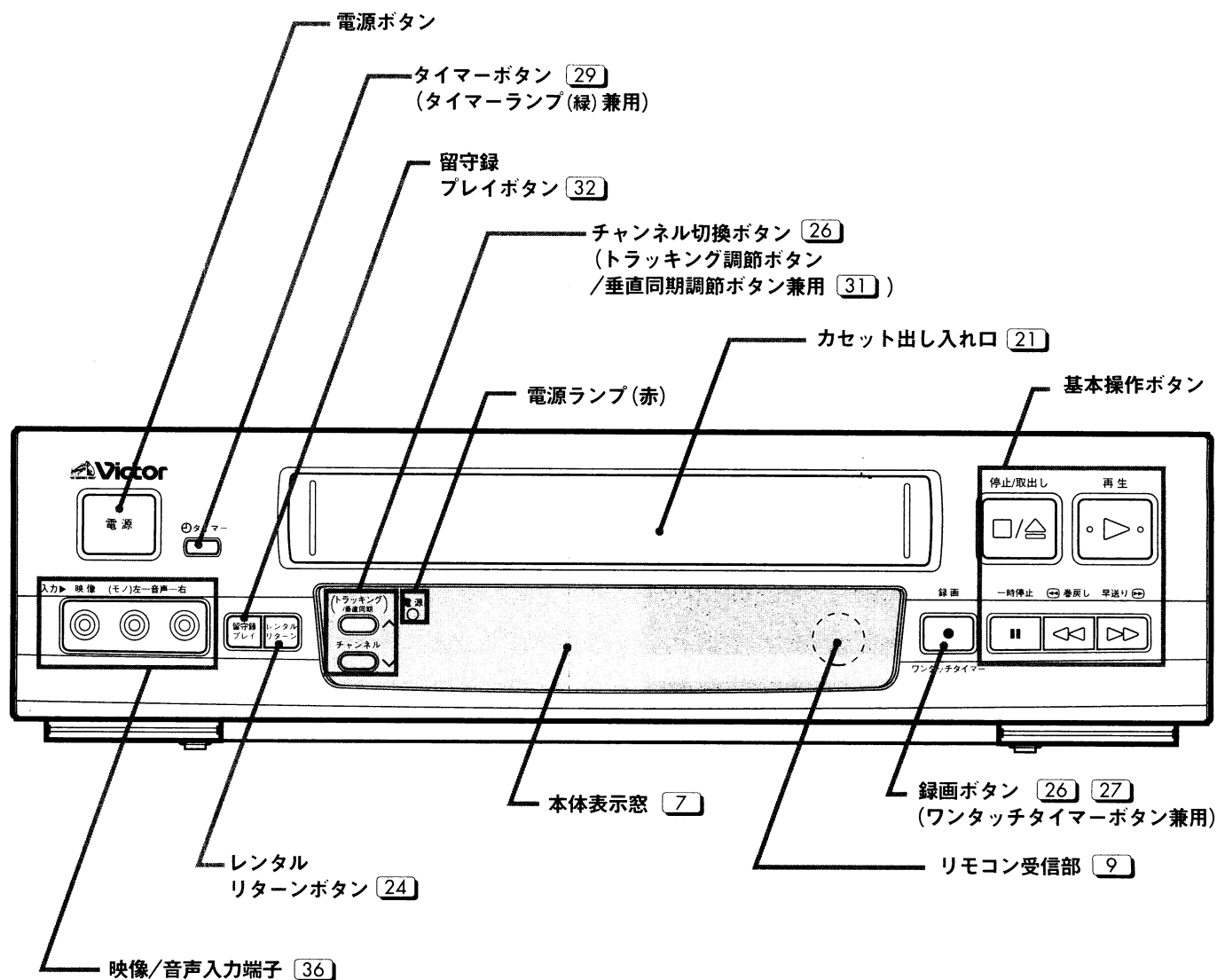
●ビデオテープを見ます
●テレビ番組を録画します
●タイマー予約をします
●ビデオテープのコピーを作ります

操作編

その他

各部のなまえ

□内のページで機能を説明しています。

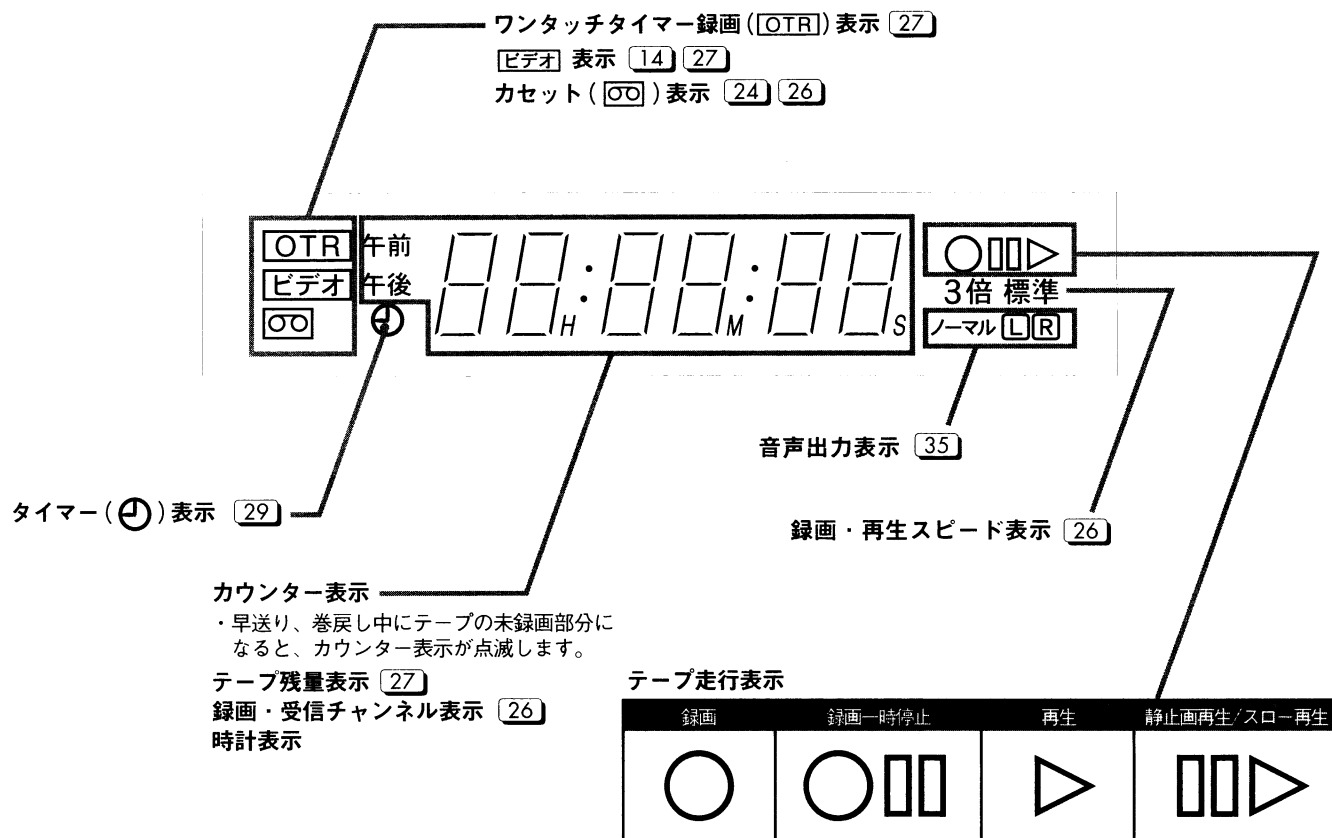
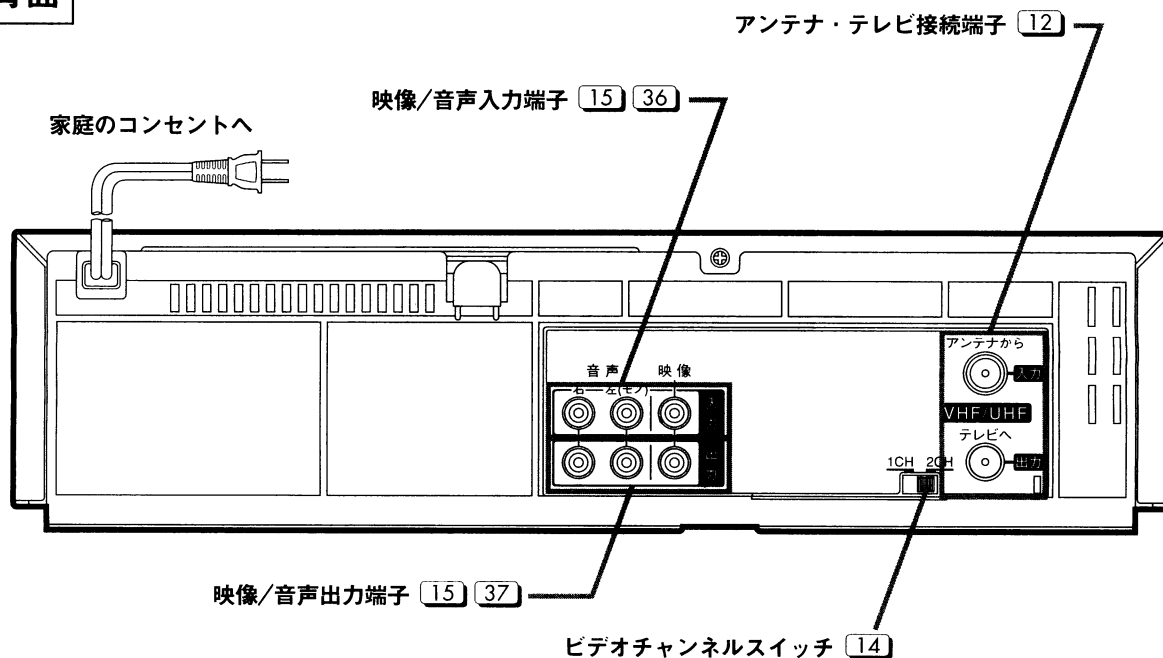
本体前面

・音声コードが1本（モノラル）のときは、入力端子の左（モノ）に接続します。
このとき、右側にも同じ音声が録音されます。
・前面と背面の両方の入力端子に接続されている場合、前面の入力が優先されます。

本体表示窓

ビデオ電源「切」のときは、本体表示窓を自動的に暗くします。（おやすみディスプレイ）

OTR　午前　ビデオ　午後　88:88:88　H　M　S　○▯▯▷　3倍 標準　ノーマル L R

- ワンタッチタイマー録画（OTR）表示 27
- ビデオ 表示 14 27
- カセット（⊙⊙）表示 24 26
- タイマー（◷）表示 29
- カウンター表示
  - ・早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。
- テープ残量表示 27
- 録画・受信チャンネル表示 26
- 時計表示
- 音声出力表示 35
- 録画・再生スピード表示 26
- テープ走行表示

録画	録画一時停止	再生	静止画再生/スロー再生
○	○▯▯	▷	▯▯▷

本体背面

各部のなまえ(つづき)

□内のページで機能を説明しています。

リモコン

チャンネルスキップボタン
(カウンターリセットボタン
/予約取消しボタン兼用)
17 24 30

チャンネル記憶ボタン
17

テレビ専用12チャンネルボタン
(テレビメーカー設定ボタン兼用)
22
ビデオのチャンネル切り換えはできません。

タイマーボタン
29

標準/3倍ボタン
26

テレビ、ビデオのチャンネル切換ボタン
14 22 26

基本操作ボタン
録画のしかたが本体と異なります。
録画ボタンを押しながら、再生ボタンを押します。

留守録プレイボタン
32

テレビ/ビデオボタン
(テレビの入力切換ボタン兼用)
14 22 27

テレビ、ビデオの電源ボタン
22

メニュー操作ボタン
11

Hi-Fi音声切換
(ステレオ/L/R) ボタン
34

表示切換ボタン
27

テレビ/ビデオ操作スイッチ
14 22 26

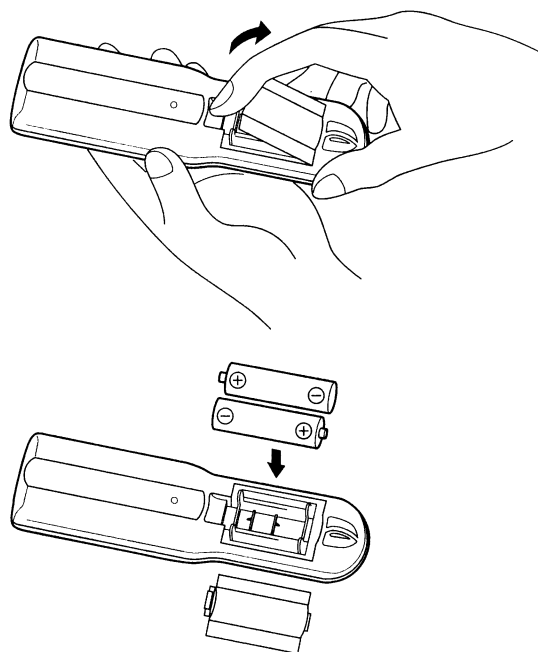
テレビの音量調節ボタン
/頭出し再生ボタン
22 32

リモコンコード切換スイッチ
23

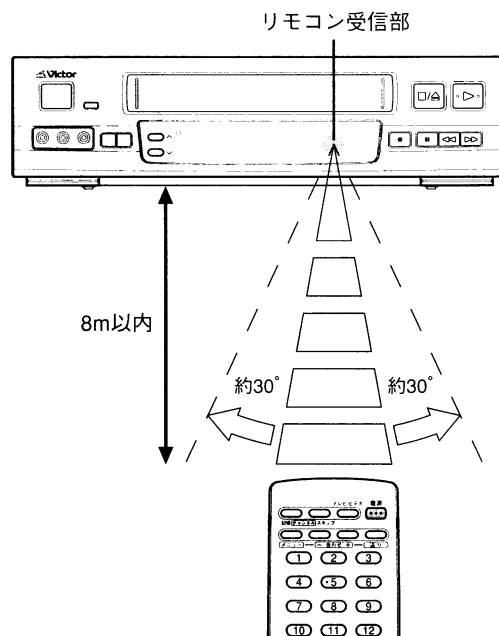
CMスキップボタン
25

●電源、テレビ/ビデオ、チャンネル、音量ボタンの4つは、テレビとビデオの両方が操作できる兼用ボタンです。
テレビ/ビデオ操作スイッチを切り換えてご使用ください。

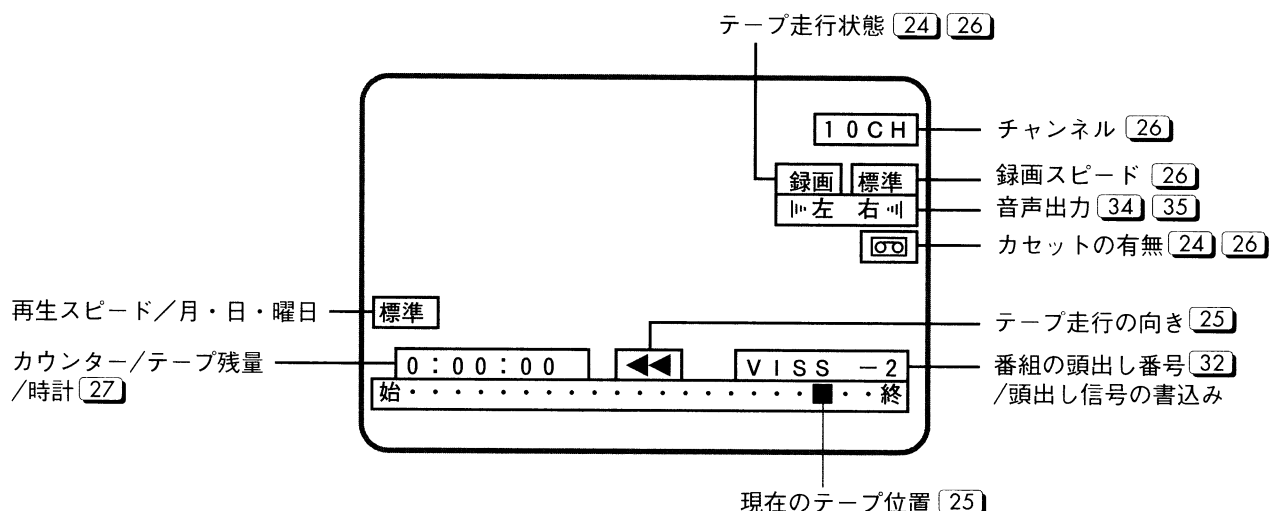
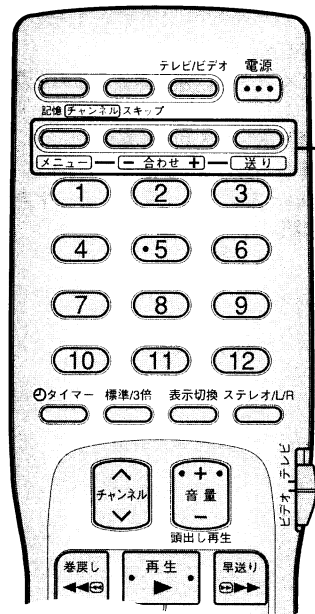
乾電池の入れかた

●単４乾電池を２本入れます。

リモコンの向けかた

■乾電池についてのご注意
●付属の乾電池は動作確認用です。
●長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
●リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を抜き、しばらくしてから再度乾電池を入れ、操作してください。

■乾電池交換の目安は
●リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

■乾電池を交換するときは
●単4乾電池（UM-4型）をご使用ください。
●２本とも新しいものと交換してください。（使用済みのものを混ぜないでください）
●乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
●乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。
●交換後、テレビの操作ができないときは、テレビのメーカー指定をやり直してください。（22 ページ参照）

画面表示

テレビ画面に出る表示で動作が確認できます。 [ ] 内の数字が参照ページです。

画面表示を出したくないときは

ダビング時、本機を再生側で使用するときは、テレビ画面に出る文字を録画しないように、オンスクリーンを「切」にします。

テレビ画面

1

1 メニューボタンを押す

●メニュー画面を表示します。

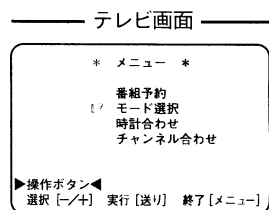
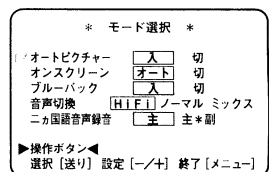
2 合わせー/＋ボタンでモード選択を選ぶ

＊ メニュー ＊
番組予約
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
▶操作ボタン◀
選択［ー/＋］ 実行［送り］ 終了［メニュー］

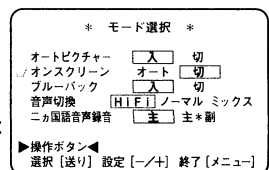
2

送りボタンを押す

●モード選択画面を表示します。

＊ モード選択 ＊
オートピクチャー 入 切
オンスクリーン オート 切
ブルーバック 入 切
音声切換 HiFi ノーマル ミックス
二ヵ国語音声録音 主 主＊副
▶操作ボタン◀
選択［送り］ 設定［ー/＋］ 終了［メニュー］

3

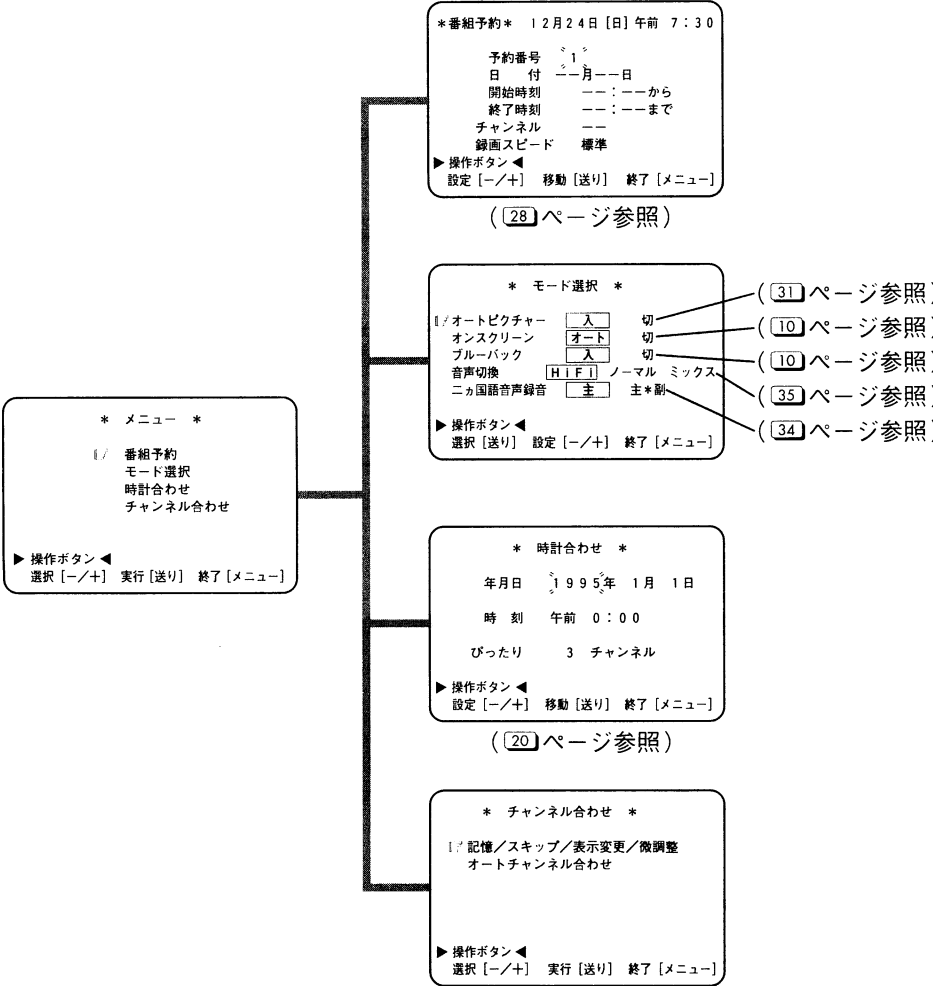
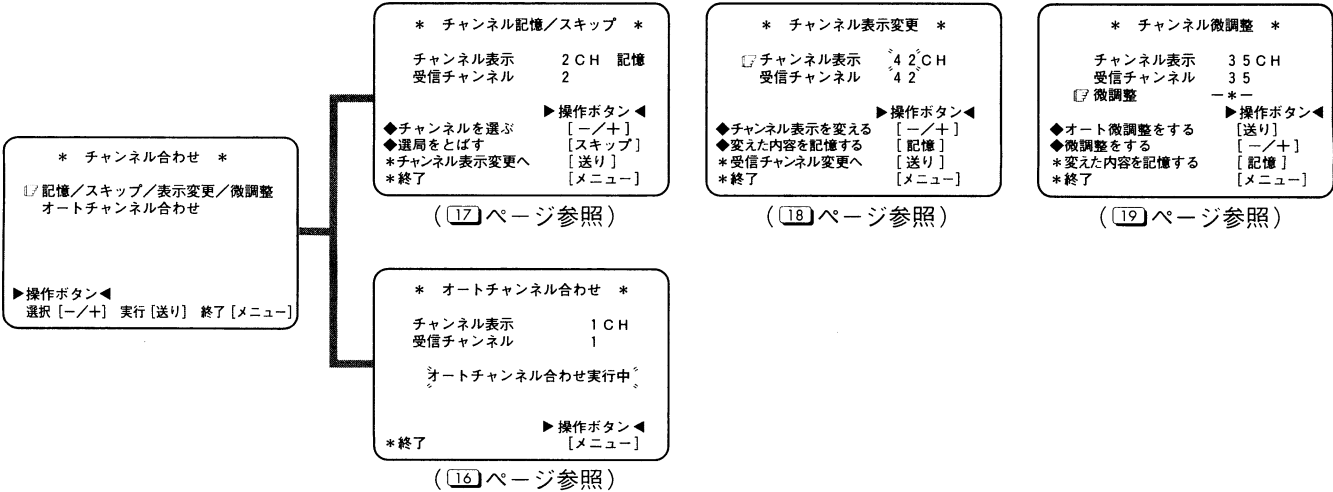
1 送りボタンでオンスクリーンを選ぶ

●送りボタンを押すごとに、☞表示が下の項目へ移動します。

2 合わせー/＋ボタンで切を選ぶ

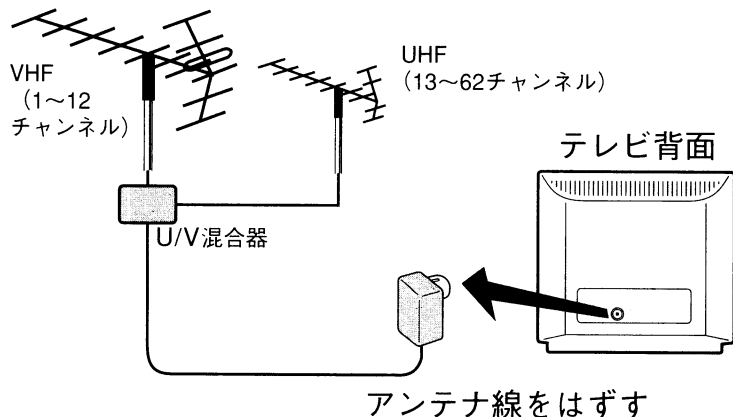
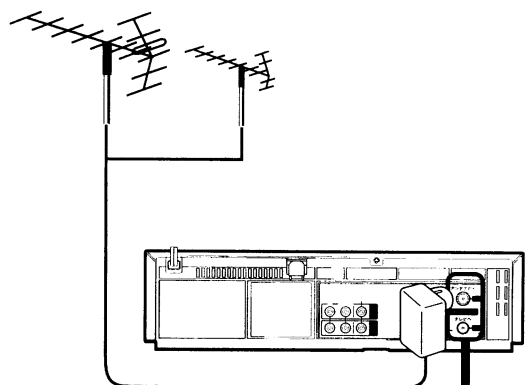
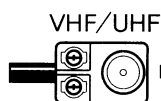
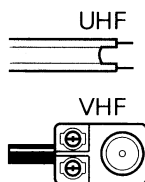
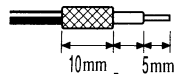
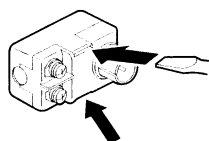
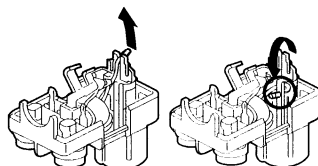
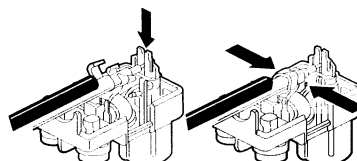
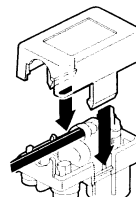
4

メニューボタンを押す

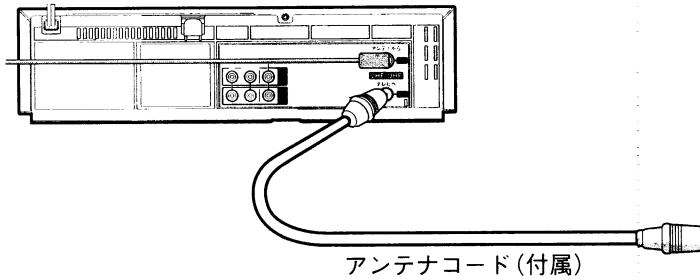
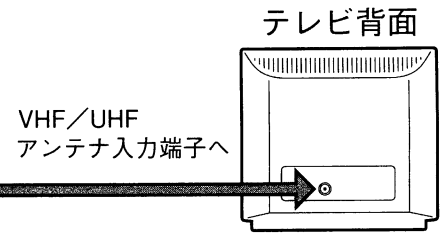
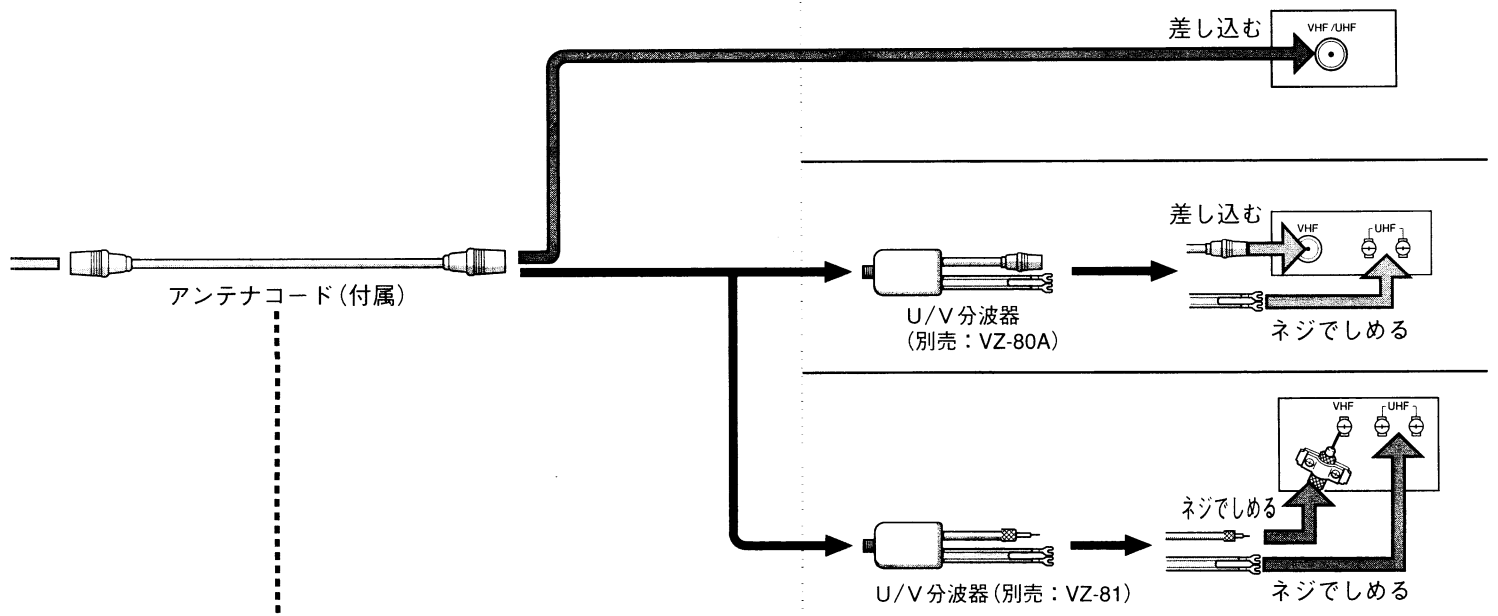
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

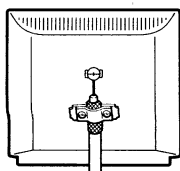
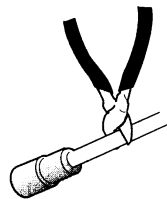
●オンスクリーン「切」でも、青い画面（ブルーバック）のときは、テレビ画面に文字を表示します。
●モード選択画面のブルーバックについて（3の操作でブルーバックを選びます。）
入：放送のないチャンネルをブルーバックにします。
再生中および外部入力で無信号のときはブルーバックになりません。
切：電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは切にします。

アンテナ・ビデオ・テレビの接続

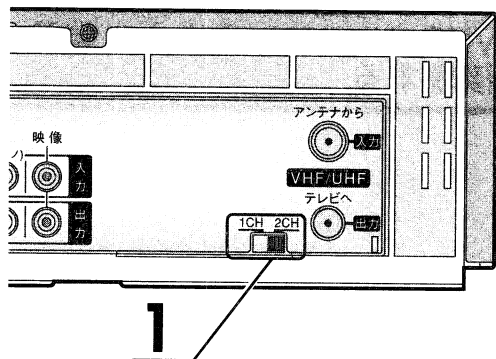
アンテナ ←→ ビデオの接続

1 テレビからアンテナ線をはずし
アンテナ線の形を確認する
(例：U/V混合の場合)

2 アンテナ線をビデオ背面の
VHF/UHFアンテナ入力端子
に接続する

先端を加工する。	カバーをはずす。	リード線をはずして、収納部にはめこむ。	芯線を金具にはめこみ、金具をペンチで曲げておさえる。	カバーをする。
10mm 5mm 5mm				

次のページもご覧ください。➡

ビデオ ←→ テレビの接続

3 ビデオ背面のVHF/UHFアンテナ出力端子とアンテナコードを接続する

4 テレビ背面のVHF/UHFアンテナ入力端子へ接続する

アンテナとテレビが下のように接続されているかたは、付属のアンテナコードを右のように加工してください。

テレビ背面

切断する。	すじを入れ、切り取る。	網線を折り返す。	芯線を傷つけないように。	芯線を出し、テレビに接続する。

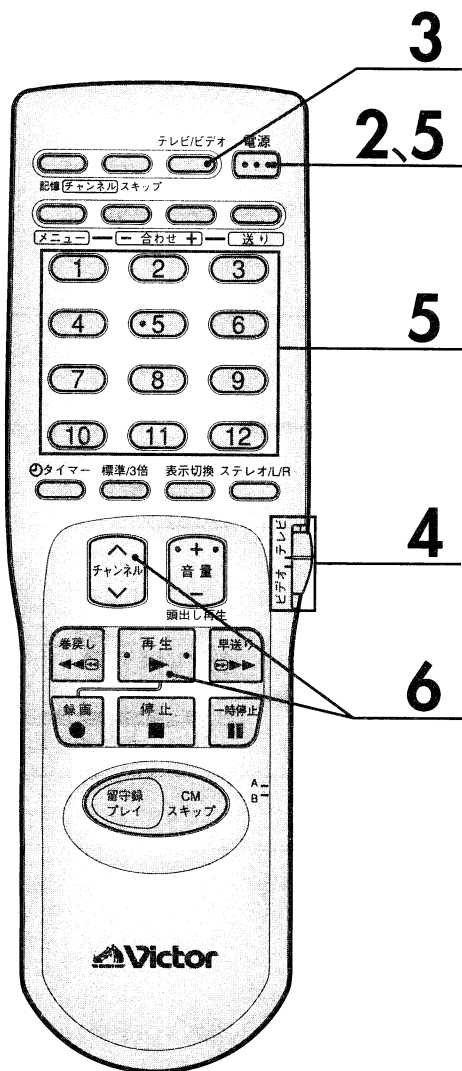
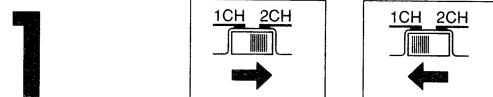
準備編

（本機背面）

映像／音声入力端子のないテレビとの接続（RF接続）は、前ページで済んでいます。RF接続後の確認を行ってください。

RF接続後の確認

1 本機背面の**ビデオチャンネルスイッチ**を放送のない空きチャンネルに合わせる

（例）［東京地区］ ［大阪地区］

1CH 2CH

2 ビデオの電源を入れる
- リモコンで操作するときは、テレビ／ビデオ操作スイッチを「ビデオ」側にします。

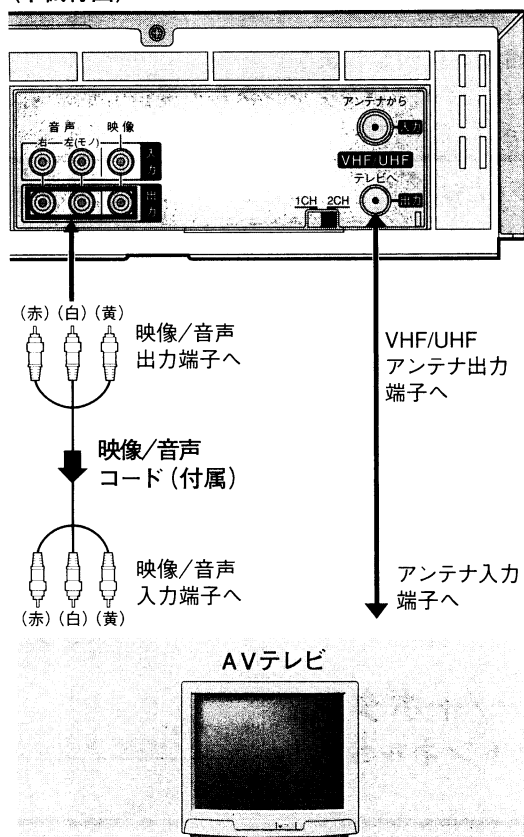
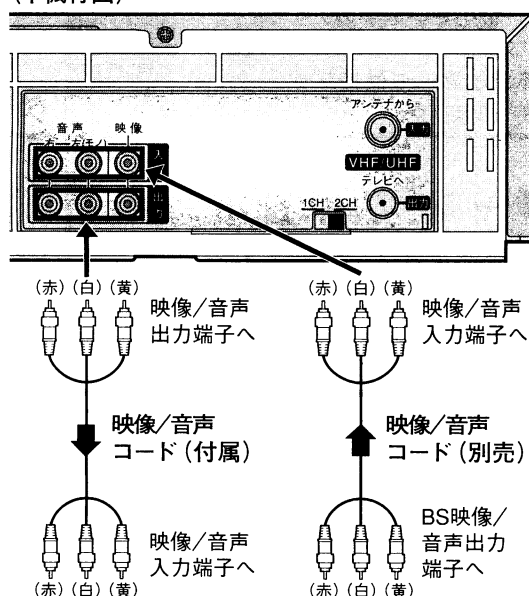
3 **テレビ／ビデオボタン**で本体表示窓に［ビデオ］表示を点灯させる

4 リモコンの**テレビ／ビデオ操作スイッチ**を「テレビ」側にする

5 テレビの電源を入れ、**操作1で合わせたチャンネル**を選ぶ
- ビクター以外のテレビを操作する場合は ［22］ページをご覧ください。

6 ビデオのチャンネルを変えて、映ることを確認する
- リモコンで操作するときは、テレビ／ビデオ操作スイッチを「ビデオ」側にします。
- ビデオソフトまたは録画済みカセットがある場合は、再生して映ることを確認します。

メモ
- ビデオチャンネルとは
ビデオから出力される信号（映像と音声）をテレビに映して見るとき、テレビのチャンネルを何も放送されていないチャンネルに合わせて見ます。このテレビのチャンネルをビデオチャンネルといいます。

(本機背面)

映像/音声入力端子のあるテレビ(AVテレビ)をお持ちの方は、付属の映像/音声コードを使ってテレビとビデオを接続してください。(左図参照)

AV接続後の確認

1 ビデオの電源を入れる

●リモコンで操作するときは、テレビ/ビデオ操作スイッチを「ビデオ」側にします。

2 リモコンの**テレビ/ビデオ操作スイッチ**を「テレビ」側にする

3 テレビの電源を入れ、本機と接続した入力端子(ビデオ1、ビデオ2など)を選ぶ

●ビクター以外のテレビを操作する場合は 22 ページをご覧ください。

4 ビデオのチャンネルを変えて、映ることを確認する

●リモコンで操作するときは、テレビ/ビデオ操作スイッチを「ビデオ」側にします。
●ビデオソフトまたは録画済みカセットがある場合は、再生して映ることを確認します。

●AV接続の場合、録画中に別の番組を見るときに、テレビ/ビデオボタンを操作する必要はありません。(27 ページ参照)

(本機背面)

BSテレビと接続してBS番組を録画する

1 テレビ側で録画したいBSチャンネルを選ぶ

●テレビの取扱説明書をお読みください。。

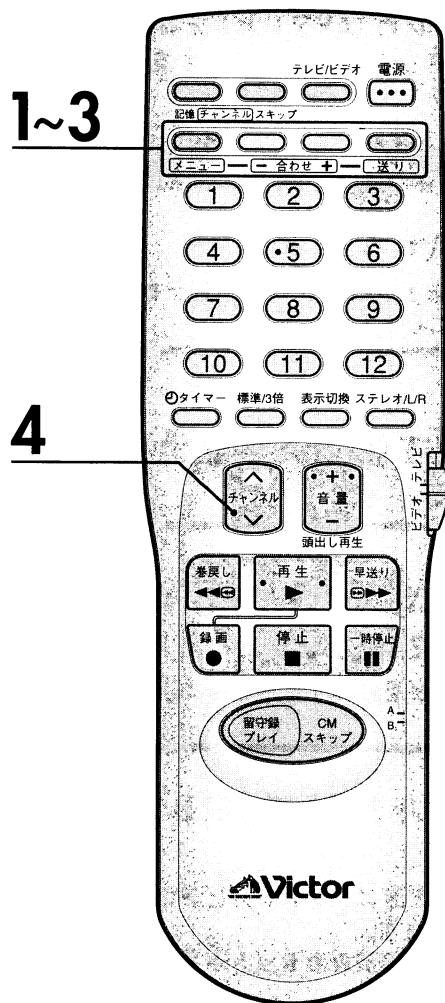
2 **チャンネルボタン**でビデオのチャンネルを**L(外部入力)**にする

3 **録画ボタン**で録画を始める

●タイマー録画するときは 28 ページをご覧ください。

受信チャンネル設定

1~3

4

オートチャンネル設定

本機は、チャンネルを自動的に設定します。
また、C13（63）～C63（113）のCATVチャンネルも受信できます。
CATVをご覧になるときは、CATV会社と受信契約が必要です。

準備 14 15ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

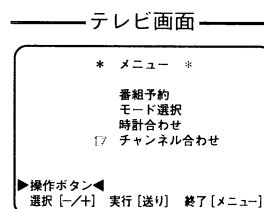
1

1 リモコンの
メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

2 **合わせー/＋ボタン**で
チャンネル合わせを選ぶ

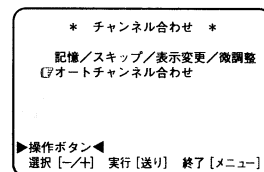
テレビ画面

＊ メニュー ＊
番組予約
モード選択
時計合わせ
☞ チャンネル合わせ
▶操作ボタン◀
選択［ー/＋］ 実行［送り］ 終了［メニュー］

2

1 **送りボタン**を押す
●チャンネル合わせ画面を表示します。

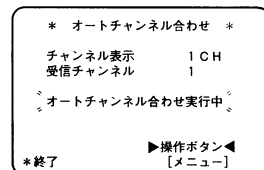
2 **合わせー/＋ボタン**で
オートチャンネル合わせを選ぶ

＊ チャンネル合わせ ＊
記憶／スキップ／表示変更／微調整
☞オートチャンネル合わせ
▶操作ボタン◀
選択［ー/＋］ 実行［送り］ 終了［メニュー］

3

送りボタンを押す

●選局が始まり、放送のあるチャンネルを自動的に記憶します。
●終了すると、一番小さい数字のチャンネルが映ります。
●選局中、本体表示窓にも受信チャンネルが表示されます。

＊ オートチャンネル合わせ ＊
チャンネル表示 1CH
受信チャンネル 1
オートチャンネル合わせ実行中
＊終了 ▶操作ボタン◀［メニュー］

4

ビデオチャンネル切換ボタンで、
選局されたチャンネルを確認する

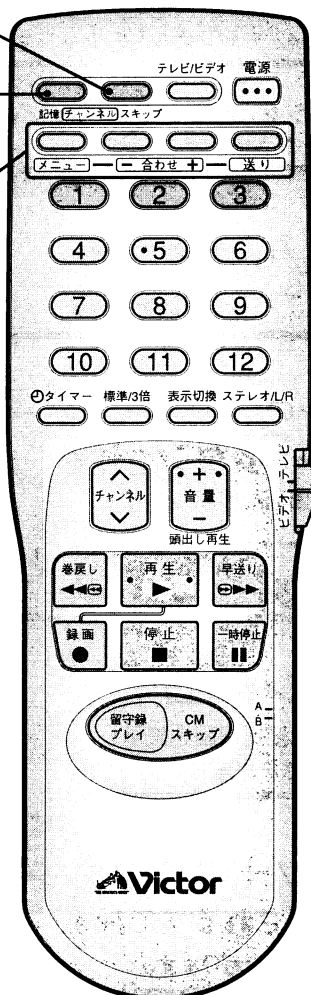
●不要なチャンネルを飛ばすとき→ 17 ページ参照
●チャンネル表示の変更 → 18 ページ参照
●きれいに映らないとき → 19 ページ参照

■オートチャンネル設定終了後、テレビ画面に“アンテナを確認してください”という表示が出たときは、アンテナとビデオの接続を確認し、もう一度オートチャンネル設定をやり直してください。

●スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

5

チャンネル記憶ボタン

1~4、6

不要なチャンネルを飛ばす

チャンネルスキップ

チャンネルのスキップ設定をすると、ビデオチャンネル切換ボタンの選局操作が早く行えます。

準備 14 15ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1

1 リモコンの
メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

2 **合わせー/+ボタン**で
チャンネル合わせを選ぶ

テレビ画面

＊ メニュー ＊
番組予約
モード選択
時計合わせ
☞ チャンネル合わせ
▶操作ボタン◀
選択 [ー/+] 実行 [送り] 終了 [メニュー]

2

送りボタンを押す

●チャンネル合わせ画面を表示します。

＊ チャンネル合わせ ＊
☞記憶/スキップ/表示変更/微調整
オートチャンネル合わせ
▶操作ボタン◀
選択 [ー/+] 実行 [送り] 終了 [メニュー]

3

送りボタンを押す

●チャンネル記憶/スキップ画面を表示します。

＊ チャンネル記憶/スキップ ＊
チャンネル表示 2CH 記憶
受信チャンネル 2
▶操作ボタン◀
◆チャンネルを選ぶ [ー/+]
◆選局をとばす [スキップ]
＊チャンネル表示変更へ [送り]
＊終了 [メニュー]

4

合わせー/+ボタンで、**飛ばしたいチャンネル**を選ぶ

●テレビ画面が見づらいときは、本体表示窓に飛ばしたいチャンネルを表示させます。

5

チャンネルスキップボタンを押す

＊ チャンネル記憶/スキップ ＊
チャンネル表示 2CH スキップ
受信チャンネル 2
▶操作ボタン◀
◆チャンネルを選ぶ [ー/+]
◆スキップをやめる [記憶]
＊チャンネル表示変更へ [送り]
＊終了 [メニュー]

●「スキップ」が表示されると、チャンネルがスキップ設定されました。
本体表示窓では、「：」を表示します。
●チャンネルスキップボタンを1秒以上押し続けると、表示しているチャンネルをスキップ設定してから、次に記憶しているチャンネルを呼び出します。
●表示しているチャンネルを記憶したまま次に記憶しているチャンネルを呼び出すときは、チャンネル記憶ボタンを1秒以上押します。
●他にも飛ばしたいチャンネルがあるときは、4、5の操作を繰り返します。

6

メニューボタンを押す

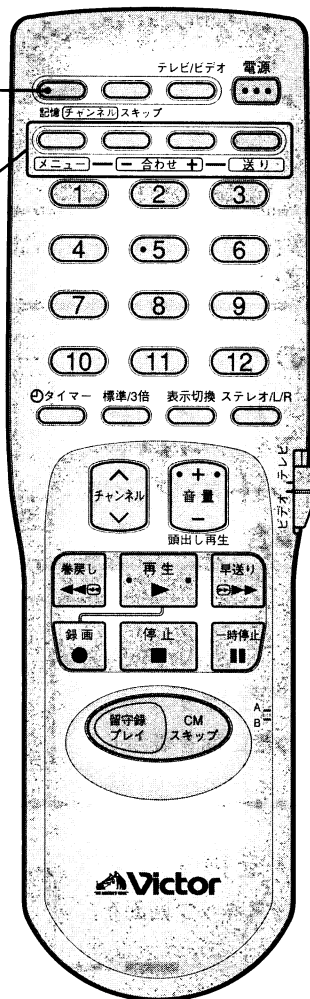
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

メモ

●誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶するには、4の操作で記憶したいチャンネルに合わせ、チャンネル記憶ボタンを押します。
「記憶」が表示されると設定完了です。
●オートチャンネル設定以外にも特定のチャンネルを受信したいときは記憶を行ってください。

受信チャンネル設定（つづき）

5

1~4、6

チャンネルの表示を変更する

例　テレビ神奈川（42チャンネル）のチャンネル表示を5にする

準備　14 15 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1 合わせ－/＋ボタンで、変更したいチャンネルを選ぶ

2

1 リモコンの**メニューボタン**を押す
- メニュー画面を表示します。

2 **合わせ－/＋ボタン**で**チャンネル合わせ**を選ぶ

テレビ画面

```
*  メニュー  *

   番組予約
   モード選択
   時計合わせ
☞ チャンネル合わせ

▶操作ボタン◀
選択 [－/＋]  実行 [送り]  終了 [メニュー]
```

3 送りボタンを3回押す
- チャンネル表示変更画面を表示し、チャンネル表示が点滅します。

```
*  チャンネル表示変更  *

☞チャンネル表示      5CH
  受信チャンネル    42

              ▶操作ボタン◀
◆チャンネル表示を変える [－/＋]
◆変えた内容を記憶する   [記憶]
*受信チャンネル変更へ   [送り]
*終了                   [メニュー]
```

4 合わせ－/＋ボタンを5CHが表示されるまで押す
- 押し続けると早く変わります。

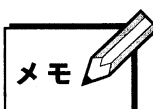
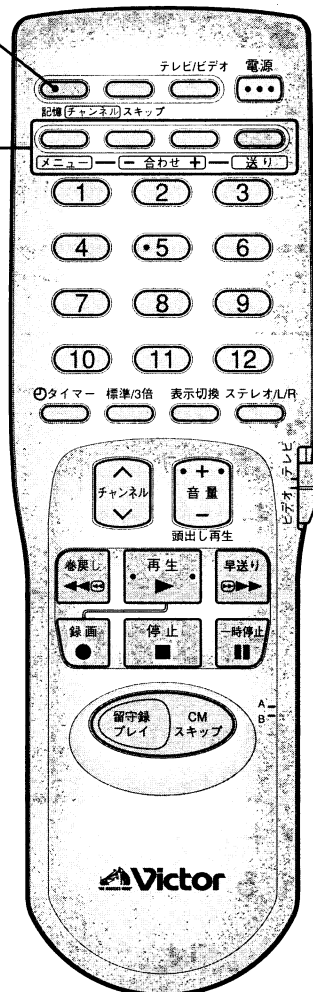
5 チャンネル記憶ボタンを押す
- チャンネル表示が変更され、チャンネル記憶/スキップ画面に戻ります。

```
*  チャンネル記憶/スキップ  *

チャンネル表示      5CH  記憶
受信チャンネル    42

              ▶操作ボタン◀
◆チャンネルを選ぶ      [－/＋]
◆選局をとばす          [スキップ]
*チャンネル表示変更へ  [送り]
*終了                  [メニュー]
```

6 メニューボタンを押す
- 設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。
- 他にもチャンネル表示を変更したいときは、1~6を繰り返します。

■チャンネル表示を元の設定に戻すには、16 ページのオートチャンネル設定をしてください。（微調整したチャンネルも元の設定に戻ります。）

- タイマー予約をするときは、チャンネル表示の数字で予約します。

チャンネルの微調整をする

受信したチャンネルが白黒画面のときや、しま模様の画面になっているときは微調整が必要です。
また、すでにテレビ側で受信しているチャンネルが、ビデオのオートチャンネル設定で見つからないときは、下の設定を行い登録します。

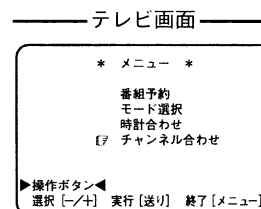
準備 14 15 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1 **合わせー/＋ボタンで、微調整したいチャンネルを選ぶ**

本体表示窓

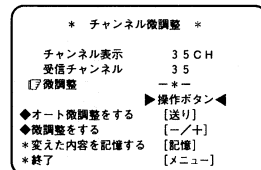
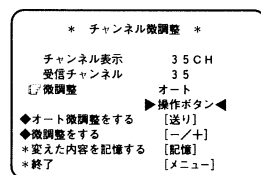
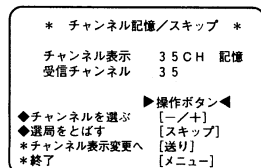
2 **1** リモコンの**メニューボタン**を押す
●メニュー画面を表示します。
2 **合わせー/＋ボタン**でチャンネル合わせを選ぶ

テレビ画面

＊ メニュー ＊
番組予約
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
▶操作ボタン◀
選択 [ー/＋] 実行 [送り] 終了 [メニュー]

3 **送りボタン**を**5回**押す
●チャンネル微調整画面を表示します。

自動微調整中

微調整終了後

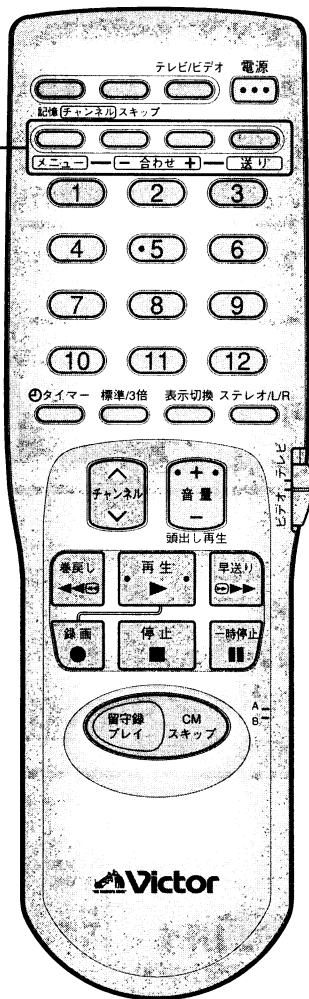
＊ チャンネル記憶/スキップ ＊
チャンネル表示 35CH 記憶
受信チャンネル 35
▶操作ボタン◀
◆チャンネルを選ぶ [ー/＋]
◆選局をとばす [スキップ]
＊チャンネル表示変更へ [送り]
＊終了 [メニュー]

4 さらに、
送りボタンを**1回**押す
●自動的に微調整を行い、きれいな画面を探します。
●きれいに映らないときは、左のメモ欄をご覧ください。

5 **メニューボタン**を押す
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。
●他にも微調整したいチャンネルがあるときは、**1**〜**5**を繰り返します。

メモ

4の操作で、きれいに映らないときは、
1．**4**の操作終了後、送りボタンを3回押します。
●チャンネル微調整画面を表示します。
2．合わせ(ー)または(＋)ボタンで微調整します。
●しま模様の画面のときは、合わせ(ー)ボタンを押します。
●白黒画面のときは、合わせ(＋)ボタンを押します。
3．チャンネル記憶ボタンを押します。
●チャンネル記憶/スキップ画面になり、「記憶」を表示します。
4．メニューボタンを押します。
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

時計合わせ

1~5

画面表示で時計を合わせる

メニュー画面の時計合わせモードを使って時計を合わせます。
時計は12時間（午前・午後）方式です。

準備 14 15 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

例 1995年12月24日 午後3時35分、ぴったりクロックのチャンネルを12（関西地区）に合わせるとき

1

1 リモコンの **メニューボタン**を押す
- メニュー画面を表示します。

2 **合わせー/＋ボタン**で時計合わせを選ぶ

テレビ画面

＊ メニュー ＊
番組予約
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
▶操作ボタン◀
選択〔−/+〕 実行〔送り〕 終了〔メニュー〕

2

送りボタンを押す
- 時計合わせ画面を表示します。

＊ 時計合わせ ＊
年月日 1995年 1月 1日
時 刻 午前 0：00
ぴったり 3 チャンネル
▶操作ボタン◀
設定〔−/+〕 移動〔送り〕 終了〔メニュー〕

3

1 **合わせー/＋ボタン**で年を合わせる

2 **送りボタン**を押す
- 同じように、月→日→時→分の順番に合わせます。
- 時・分を合わせるときは、合わせー/＋ボタンを押し続けると30分刻み、1回ずつ押すと1分刻みで変わります。

＊ 時計合わせ ＊
年月日 1995年12月24日 日曜
時 刻 午後 3：35
ぴったり 3 チャンネル
▶操作ボタン◀
設定〔−/+〕 移動〔送り〕 終了〔メニュー〕

4

合わせー/＋ボタンでぴったりクロックのチャンネルを合わせる
- NHK教育テレビのチャンネルに合わせます。

＊ 時計合わせ ＊
年月日 1995年12月24日 日曜
時 刻 午後 3：35
ぴったり 12 チャンネル
▶操作ボタン◀
設定〔−/+〕 移動〔送り〕 終了〔メニュー〕

NHK教育テレビが3チャンネルの地域では特に合わせる必要はありません。

5

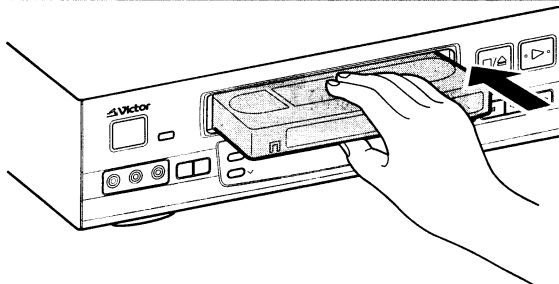
メニューボタンを押す
- 時計が動き始め、テレビ番組画面に戻ります。
- 正確に合わせたいときは、時報（☎117）に合わせてメニューボタンを押してください。

■途中で修正するときは、送りボタンで点滅部分を移動させ、合わせー/＋ボタンで修正します。

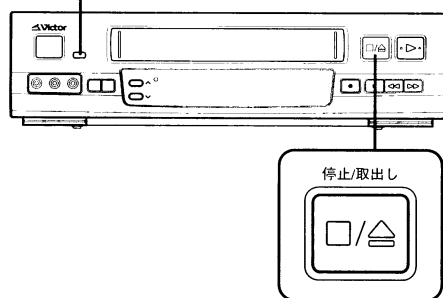
■10分以上の停電があると、本体表示窓に 0:00 が点滅します。再度、時計合わせをしてください。

ぴったりクロックについて
- 自動的にテレビ放送局の時報で時計を修正してくれる機能です。
  NHK教育テレビの時報で1日3回（7、12、19時）時計を修正します。
- 時報合わせ中は、本体表示窓にぴったりチャンネルを表示します。
- ビデオ使用中や、現在時刻とのずれが±3分以上あるときは働きません。
- 音楽入りの時報では機能しないことがあります。
- NHK教育テレビのチャンネルは地域によって異なります。新聞などでご確認の上チャンネルを設定してください。

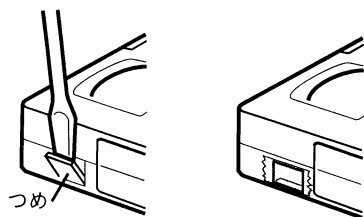
カセットの出し入れ

カセットの入れかた

テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押す

●電源が入ります。（オートパワーオン）
●カウンターが 0:00:00になります。（オートカウンターリセット）
●つめのないカセットを入れると、自動的に再生を始めます。（オートプレイ）

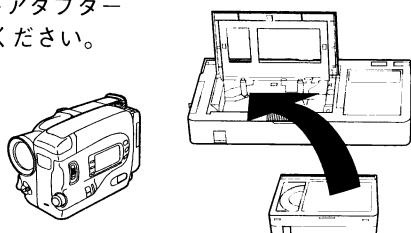
カセットの出しかた

停止状態から取出しボタンを押す

●タイマースタンバイ（タイマーボタンが緑色に点灯）中は、テープを取り出すことはできません。タイマーボタンを押してタイマーランプを消灯してから、取り出してください。
●カセットの出し入れ口には、手や異物を入れないでください。特に小さなお子様にはご注意ください。
●**テープを入れたらつまってしまい、数秒後にテープが自動的に出てきたときは**
テープを斜めに入れるなど、入れかたによっては内部の保護回路が働きテープが自動的に出てきます。このようなときは、数秒待ち、もう一度正しく入れ直してください。

大切な記録を消さないために

つめ（誤消去防止用）を折って、取り除いてください。

●ふたたび録画したいときは、セロハンテープを2重に貼ってください。

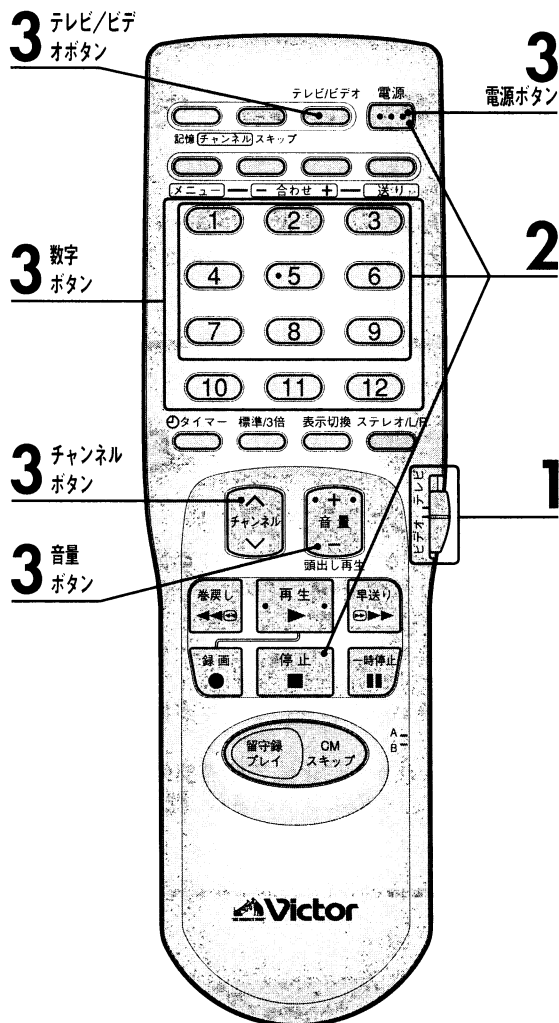
ビデオムービーで録画した VHS C テープを見るには

●別売のカセットアダプターC-P6をご使用ください。

S-VHS録画したテープを見る

本機は、**S-VHS簡易再生機能（SQPB）**付です。
S-VHSで録画されたテープを簡易的に見ることができます。

●S-VHS本来の高解像度、高画質は得られません。
●本機では、S-VHS録画はできません。
（SQPB：S-VHS QUASI（クワジ） PLAY（プレイ） BACK（バック）の略称。）

操作編

リモコンの準備

ビクター以外のテレビを操作する
TVマルチブランド対応

国内メーカー11社のテレビ操作（電源の入/切、チャンネル、音量、入力切換）ができます。
ご購入時は、ビクター製テレビの指定になっています。

準備　テレビのリモコンで、テレビの電源を切ってください。

1
テレビ/ビデオ操作スイッチを「テレビ」側にする

2
リモコンの**電源ボタン**を押したまま **1** **2** の操作を続けて行う

1 **数字ボタン**でメーカーに対応する番号（2ケタ）を押す

2 **停止ボタン**を押す

●テレビの電源が入れば設定完了です。

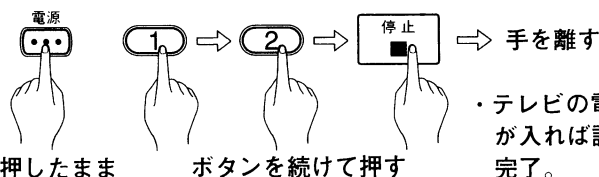
メーカー番号

メーカー	番号
ビクター	1 1
松下1	1 2
松下2	1 3
三菱	1 4
ソニー	1 5
日立	1 6
東芝	1 7

メーカー	番号
サンヨー1	1 8
サンヨー2	1 9
シャープ	2 1
パイオニア	2 2
NEC	2 3
フナイ	2 4

（例）「松下１」に合わせる場合

⇨ 手を離す

押したまま　ボタンを続けて押す

・テレビの電源が入れば設定完了。

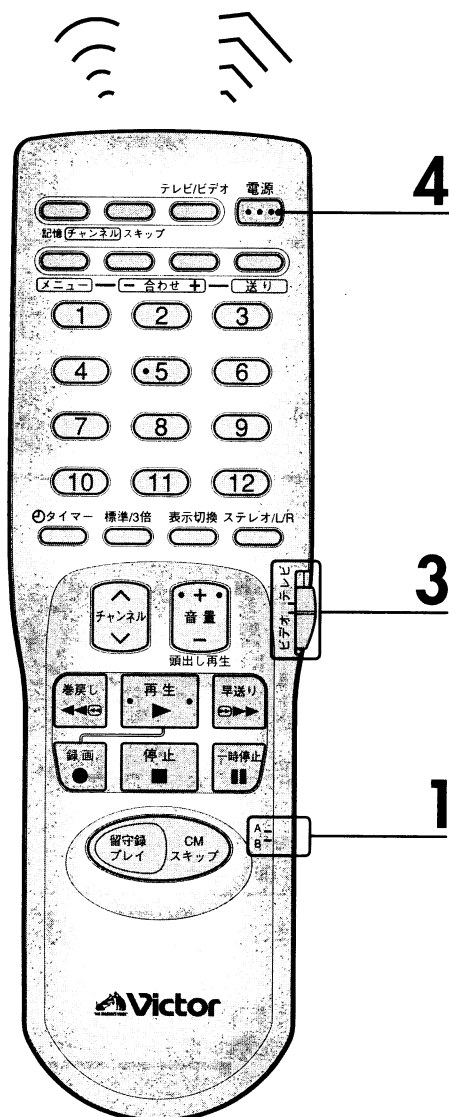
●松下1、サンヨー1で動作しないときは松下2、サンヨー2を設定してください。
●メーカー設定時、数字ボタンの 10 11 12 は使用しません。

3
テレビ電源の入/切、チャンネル切換、音量調節、入力切換ができるか確認する

●電源の入/切　：電源ボタンを押します。
チャンネル切換：数字ボタンまたはチャンネルボタンを押します。
音量調節　：音量ボタンを押します。
入力切換　：テレビ/ビデオボタンを押します。

メモ

●まちがえたときは、もう一度設定し直してください。
●電池交換後、テレビの操作ができないときは、テレビのメーカー設定をやり直してください。
●テレビによっては操作できないものや、特定のボタンだけ操作できないものがあります。
●リモコンの裏側に「テレビメーカーの合わせ方」を載せていますので、ご利用ください。

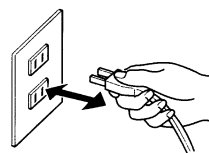
A　　B

本機のリモコンで2台のビクタービデオを操作する
リモコンコード切換

2台のビクタービデオをお使いになるときは、それぞれのリモコンコードを別のコード（A、B）にしてください。ビデオ操作するときに、2台が同時に同じ動きをすることはありません。

例　Bコードに設定する。

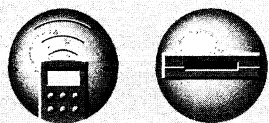
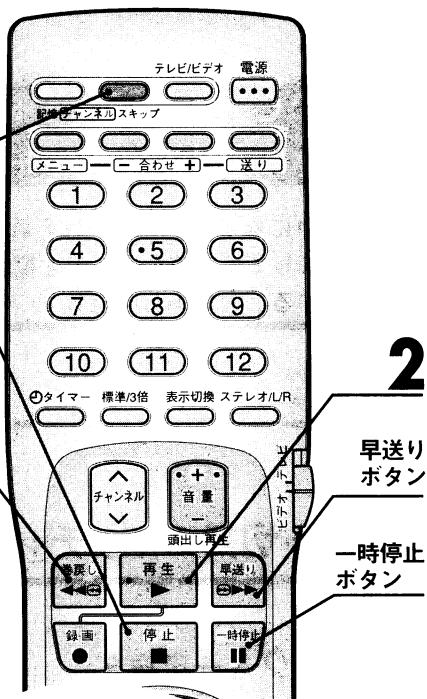
1　**リモコンコード切換スイッチ**を**B**にする

2　本機の**電源プラグ**を一度抜き再度差し込む

●ビデオ本体が覚えているAコードの記憶を消すためです。

3　**テレビ/ビデオ操作スイッチ**を「ビデオ」側にする

4　リモコンの**電源ボタン**を押す

●ビデオの電源が入れば設定完了です。

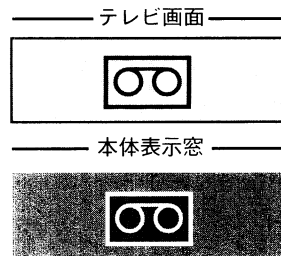
操作編

テープを見る

再生する

準備 14 15 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

テレビ画面

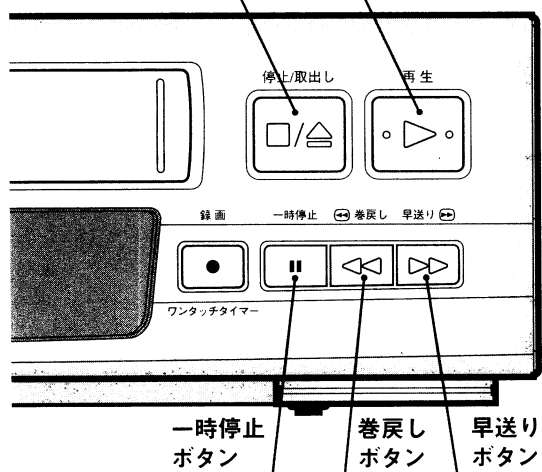
本体表示窓

1 テープを入れる

●電源が入ります。
●つめのないテープを入れると、自動的に再生を始めます。

再生

2 **再生ボタン**を押す

●再生が始まります。

■再生をやめるときは、停止ボタンを押します。

画面を見ながら早送り/巻戻し再生をする

早送り/巻戻し再生

早送り/巻戻し再生には2通りの方法があります。

再生中に、**早送りボタン**または**巻戻しボタン**を1回押す

●画面を見ながら早送りや巻戻しができます。
●通常の再生に戻すには、再生ボタンを押します。

再生中に、**早送りボタン**または**巻戻しボタン**を2秒以上押す

●画面を見ながら早送りや巻戻しができます。
●通常の再生に戻すには、ボタンから指を離します。

自動的にテープの始めまで巻戻してテープを出す

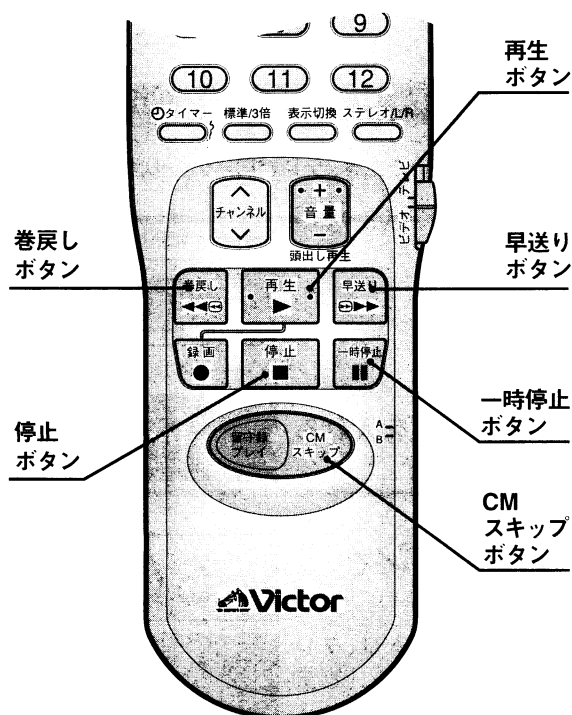
レンタルリターン

レンタルテープなどを見終わったあと、本体の**レンタルリターンボタン**を押す

●自動的に次のような動作をします。
停止 → 巻戻し（テープの始めまで） → テープを出す

■途中でやめるときは、停止ボタンを押します。

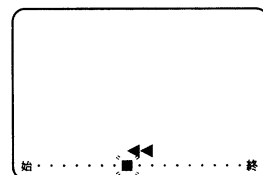
メモ

●再生中や早送り中にテープがなくなると、自動的に巻き戻します。(オートリワインド)
●カウンターを0.00.00にするときは、リモコンのチャンネルスキップボタンを押します。(カウンターリセット)
●一時停止するには、一時停止ボタンを押します。再生ボタンで戻します。一時停止を5分以上続けると、テープやビデオヘッド保護のため、自動的に停止状態になります。

巻戻し/早送りする

停止中に操作します。

巻戻しボタンを押す

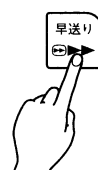
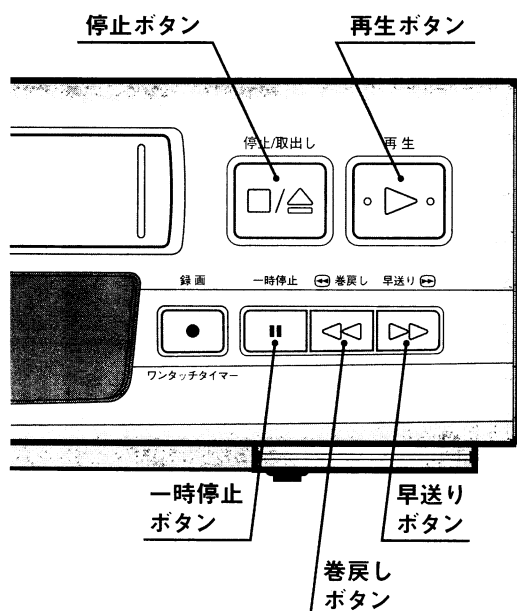
早送りボタンを押す

●巻戻し/早送り中は、テレビ画面に現在のテープ位置を表示します。

■巻戻し/早送りをやめるときは、停止ボタンを押します。

巻戻し/早送り中に画像をのぞき見する　オープンサーチ

巻戻し/早送り中に操作します。

巻戻し中のときは巻戻しボタンを押し続ける

早送り中のときは早送りボタンを押し続ける

●押している間、のぞき見できます。
●指を離すと、もとの巻戻し/早送りに戻ります。

CMを飛ばす　CMスキップサーチ

再生中に、30秒単位で2分間ぶんまでの早送り再生ができます。

再生中に、リモコンのCMスキップボタンを必要な回数だけ押す

1回 ──→ 2回 ──→ 3回 ──→ 4回
(30秒ぶん)　(1分ぶん)　(1分30秒ぶん)　(2分ぶん)

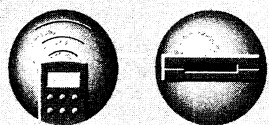
●早送り再生中に再生ボタンを押すと、通常の再生に戻ります。

●可変速再生中は音声が出ません。
●スロー再生を5分以上続けると、テープ保護のため自動的に停止します。
●静止画再生またはスロー再生中にノイズが出るときは、トラッキング調節を行ってください。(31 ページ参照)調節してもノイズが消えないことがありますが故障ではありません。

スロー再生するには　スロー再生

再生中に、一時停止ボタンを2秒以上押す

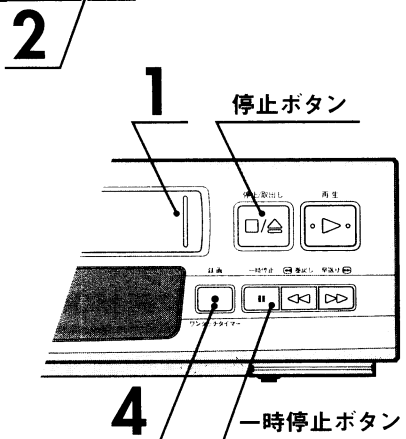
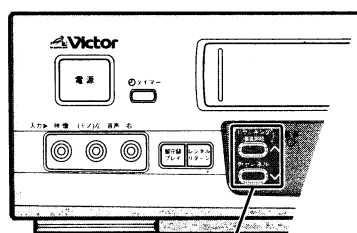
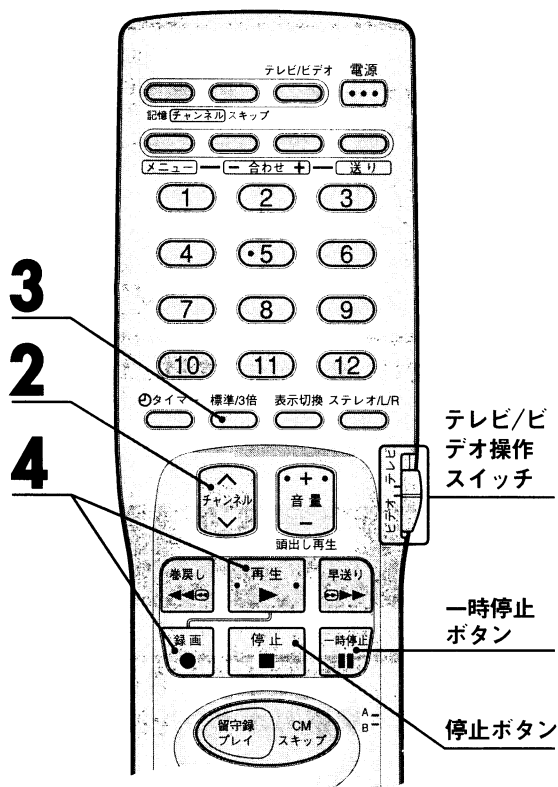
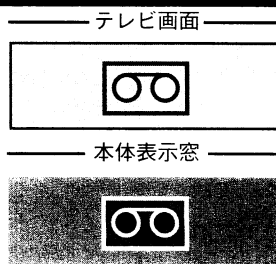
●1/6倍速でスロー再生します。
●通常の再生に戻すには、再生ボタンを押します。

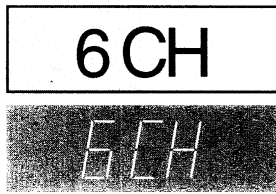
操作編

テレビ番組を録画する

録画する

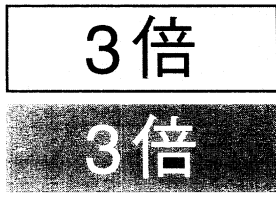
準備 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

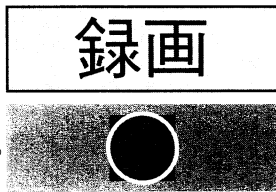
テレビ画面

本体表示窓

1 つめのついたテープを入れる
- 自動的に電源が入ります。

2 **チャンネルボタンで**
チャンネルを選ぶ
- リモコンで操作するときは、テレビ/ビデオ操作スイッチを「ビデオ」側にします。

6CH

3 リモコンの
標準/3倍ボタンで
録画スピードを選ぶ
- 標準……画質を重視するとき
- 3倍……3倍長く録画するとき

3倍

3倍

4 **録画ボタンを押しながら、**
再生ボタンを押す
- 本体の場合は録画ボタンを押します。
- 録画を始めます。

録画

■録画を一時的にやめるときは、一時停止ボタンを押します。
- 再生ボタンで、また録画を始めます。

■録画をやめるときは、停止ボタンを押します。

つめのないテープには録画できません

メモ

- 録画を始めると自動的に頭出し信号を書き込みます。番組の頭出しに使用します。（ ページ参照）
- テープがなくなると、自動的に巻き戻します。
- 録画一時停止を5分以上続けると、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止状態になります。
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の補償についてはご容赦ください。

録画中に別の番組を見る　ウラ番組録画

1 リモコンの**テレビ/ビデオボタン**で本体表示窓の ビデオ 表示を消す

●AV接続（15 ページ参照）の場合は、テレビの入力切換を「ビデオ」から「テレビ」にします。

2 テレビのチャンネルを見たい番組にする

●録画には影響しません。

テープの残り時間を調べる　テープ残量

リモコンの
表示切換ボタンを押す

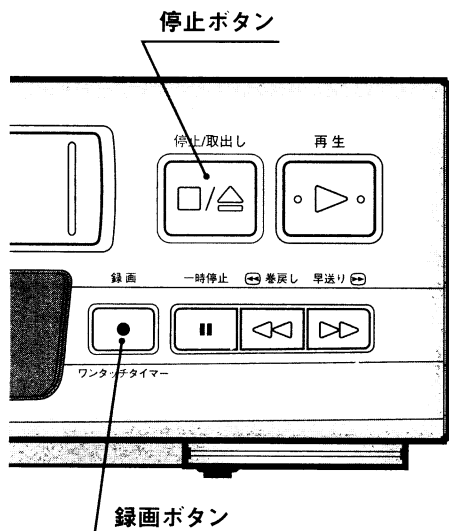
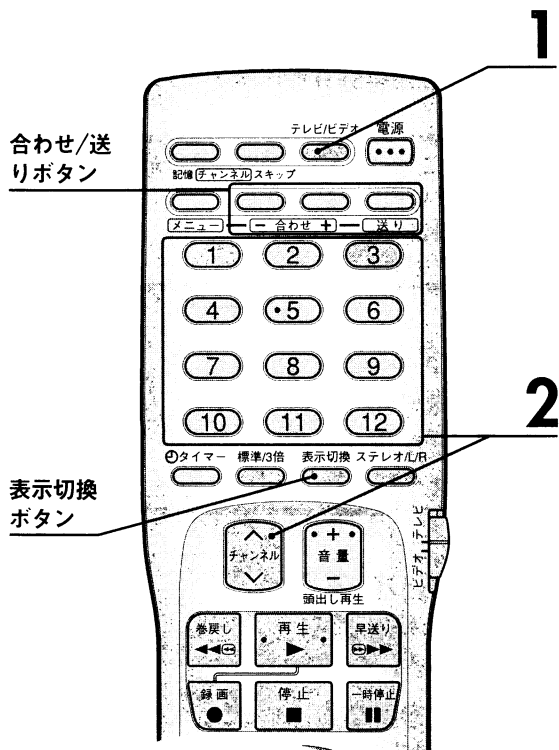
テレビ画面

標準
残量　1：35

●ボタンを押すごとに、下のように変わります。

→テープ残量表示 → チャンネル表示 → 時計表示 → カウンター表示 →

●表示している録画スピード（標準/3倍）で計算します。

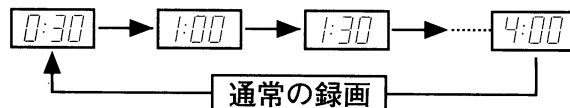
●残量時間は目安です。
●使用するカセットによっては、残量表示に時間がかかったり、正しい残量を表示しないことがあります。
●残量計算中は「--：--」表示または、残量表示が点滅することがあります。
●再生中はチャンネル表示が出ません。

●分刻みで合わせるときは
（例）1時間50分にする
・リモコンで操作します。
① OTR 表示中に、送りボタンを押します。
（以後10秒以内に次の操作をします。）
② 合わせボタンで1（時間）にします。
③ 送りボタンを押します。
④ 合わせボタンで50（分）にします。
⑤ 送りボタンを押します。（設定終了）
・ 最大10時間59分まで設定できます。
●ワンタッチタイマー録画中にテープがなくなると、自動的にテープが出て電源が切れます。

録画中に録画時間を設定し、自動的にビデオの電源を切る　ワンタッチタイマー録画

録画中に、もう一度本体の**録画ボタン**を押す

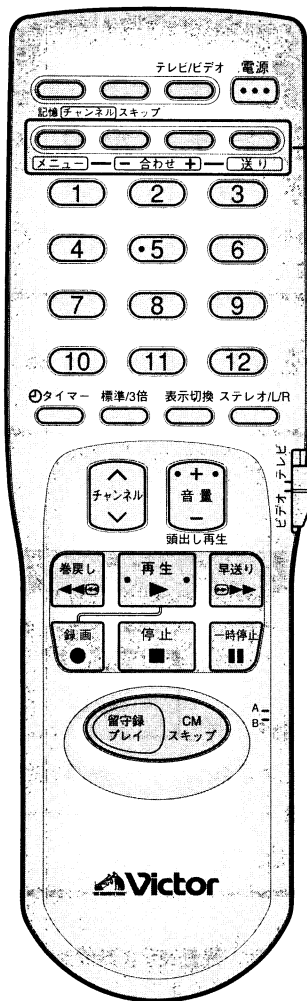
●録画ボタンを押すたびに、30分刻みで4時間まで設定できます。

0:30 → 1:00 → 1:30 → ……4:00 → 通常の録画 → 0:30

本体表示窓

●表示された時間だけ録画したあと、自動的に電源が切れます。
●ワンタッチタイマー録画中でも録画ボタンを押すと録画時間を変更できます。

■ワンタッチタイマー録画を途中でやめるには、停止ボタンを押します。

リモコンの録画ボタンではワンタッチタイマー録画はできません。

操作編

タイマー予約

1~5

メニュー画面を使ってタイマー予約する

例　12月24日、午後9時から10時54分まで、8チャンネルを3倍モードで予約します。

準備
① 14 15 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。
② 本体表示窓の現在時刻を確認します。
③ つめのついたカセットを入れます。

1

予約開始

1 メニューボタンを押す

●メニュー画面を表示します。

2 送りボタンを押す

●番組予約画面を表示します。

テレビ画面

＊ メニュー ＊
番組予約
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
▶ 操作ボタン ◀
選択［−／＋］ 実行［送り］ 終了［メニュー］

2

予約番号の入力

1 合わせ−/＋ボタン
であいている番号を選ぶ

●通常は「1番」から入力します。

2 送りボタンを押す

●現在の月/日を自動的に表示します。
●今日の日付の場合は3の 2 へ進みます。

＊番組予約＊ 12月24日［日］午前 7：30
予約番号 1
日 付 −−月−−日
開始時刻 −−：−−から
終了時刻 −−：−−まで
チャンネル −−
録画スピード 標準
▶ 操作ボタン ◀
設定［−／＋］ 移動［送り］ 終了［メニュー］

3

日付の入力

1 合わせ−/＋ボタンを押す

●毎週/毎日予約をする場合は、右ページの下欄をご覧ください。

2 送りボタンを押す

●開始時刻に現在時刻を表示します。

4

開始時刻の入力

1 合わせ−/＋ボタンを押す

●押し続けると、30分刻みで変わります。
●1回ずつ押すと、1分刻みで変わります。

2 送りボタンを押す

●終了時刻に開始時刻を表示します。

5

終了時刻の入力

1 合わせ−/＋ボタンを押す

●押し続けると、30分刻みで変わります。
●1回ずつ押すと、1分刻みで変わります。

2 送りボタンを押す

チャンネルの入力

6

1 合わせー/＋ボタンを押す

●外部入力予約をするときは、「外部入力」にします。

2 送りボタンを押す

```
*番組予約*  12月24日[日]午前 7:31
予約番号  1
日　付  12月24日 日曜
開始時刻  午後 9:00から
終了時刻  午後10:54まで
チャンネル  8
録画スピード  標準
▶操作ボタン◀
設定[−/＋] 移動[送り] 終了[メニュー]
```

録画スピードを選ぶ

7

1 合わせー/＋ボタンを押す

2 送りボタンを押す

● 2つ以上予約するときは、**2~7**の操作を繰り返します。

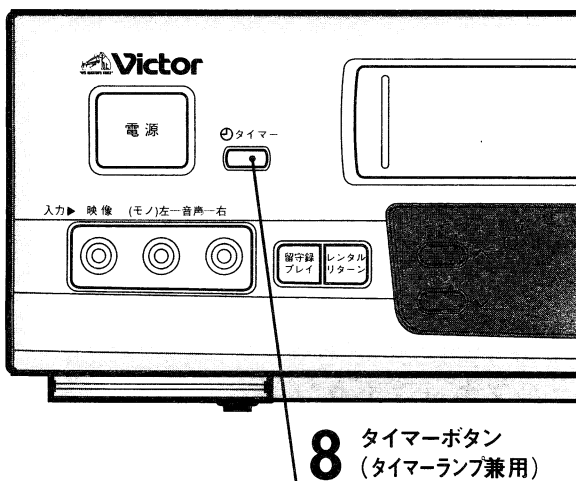
```
*番組予約*  12月24日[日]午前 7:32
予約番号  1
日　付  12月24日 日曜
開始時刻  午後 9:00から
終了時刻  午後10:54まで
チャンネル  8
録画スピード  3倍
▶操作ボタン◀
設定[−/＋] 移動[送り] 終了[メニュー]
```

タイマースタンバイにする

8

タイマーボタンを押す

●本体のタイマーランプが点灯し、電源が切れます。

●タイマーランプが点滅するときは 38 ページをご覧ください。

8 タイマーボタン(タイマーランプ兼用)

メモ

●予約内容を取り消すときは、**2~7**の操作中にチャンネルスキップボタンを押します。テレビ番組画面に戻すときは、メニューボタンを押します。

●**8**の操作後に取り消すときは、次のページをご覧ください。

●本体側でタイマー予約の設定はできません。

操作編

毎週または毎日、同じ時間の番組を予約するには

3の**1**の操作で合わせ＋ボタンを押すごとに、日付の表示が下のように変わります。
合わせーボタンを押すと戻ります。

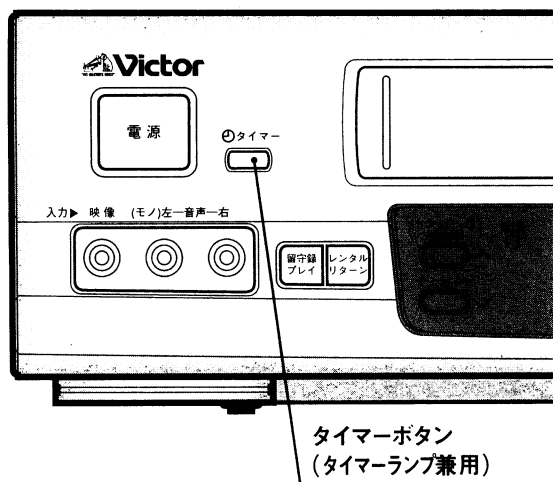
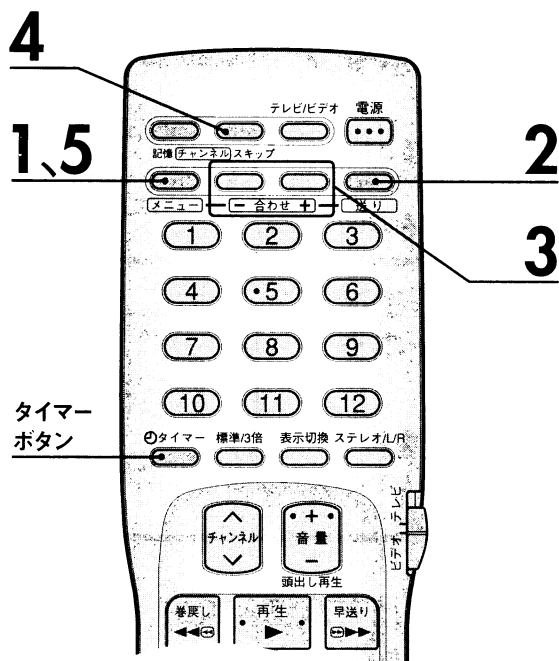
毎週予約の表示例

```
*番組予約*  12月24日[日]午前 7:30
予約番号  1
日　付  毎週日曜
開始時刻  −−:−−から
終了時刻  −−:−−まで
チャンネル  −−
録画スピード  標準
▶操作ボタン◀
設定[−/＋] 移動[送り] 終了[メニュー]
```

毎日予約の表示例

```
*番組予約*  12月24日[日]午前 7:30
予約番号  1
日　付  毎週日〜土曜
開始時刻  −−:−−から
終了時刻  −−:−−まで
チャンネル  −−
録画スピード  標準
▶操作ボタン◀
設定[−/＋] 移動[送り] 終了[メニュー]
```

日付	毎週予約	毎日予約
→1日→2日・・30日→31日→	毎週日曜→毎週月曜・・毎週金曜→毎週土曜→	毎週日〜土曜→毎週月〜土曜→毎週月〜金曜→毎週月〜木曜

タイマー予約[確認/取消し/変更]

予約の確認/取消しをする

準備

①本体のタイマーランプが点灯しているときは、タイマーボタンを押してランプを消します。
②14 15 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

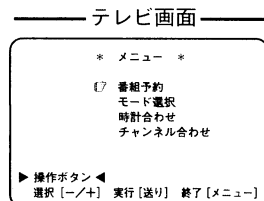
1 リモコンの
メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

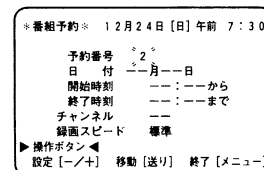
—— テレビ画面 ——

2 **送りボタン**を押す
●番組予約画面を表示します。

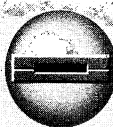
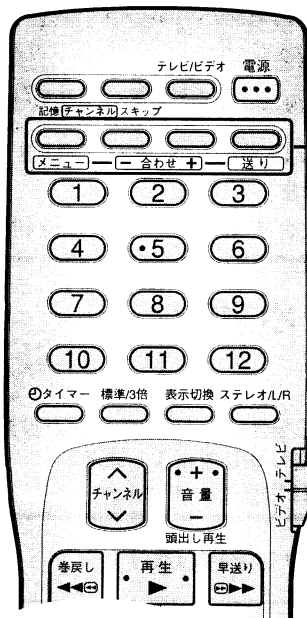
＊番組予約＊ 12月24日[日]午前 7：30
予約番号 1
日 付 12月24日 日曜
開始時刻 午後 9：00から
終了時刻 午後10：54まで
チャンネル 8
録画スピード 3倍
▶操作ボタン◀
設定[−/+] 移動[送り] 終了[メニュー]

3 **合わせ−/+ボタン**で
確認したい予約番号を選ぶ

＊番組予約＊ 12月24日[日]午前 7：30
予約番号 2
日 付 12月25日 月曜
開始時刻 午前 1：00から
終了時刻 午前 2：30まで
チャンネル 6
録画スピード 3倍
▶操作ボタン◀
設定[−/+] 移動[送り] 終了[メニュー]

4 予約内容を取り消したいときは
チャンネルスキップボタン
を押す

＊番組予約＊ 12月24日[日]午前 7：30
予約番号 2
日 付 ——月——日
開始時刻 ——：——から
終了時刻 ——：——まで
チャンネル ——
録画スピード 標準
▶操作ボタン◀
設定[−/+] 移動[送り] 終了[メニュー]

5 **メニューボタン**を押し、テレビ番組画面に戻す
●タイマースタンバイにするときは、タイマーボタンを押し、タイマーランプを点灯させます。

予約内容を変更するには

①上の準備を行ってください。
②メニューボタンを押し、メニュー画面を表示させます。
③送りボタンを押し、番組予約画面を表示させます。
④合わせ−/+ボタンを押し、変更したい予約内容を表示させます。
⑤送りボタンを押し、変更したい項目に点滅を移動させます。
⑥合わせ−/+ボタンで変更します。
⑦タイマーボタンを押し、タイマースタンバイにします。
・本体のタイマーランプが点灯し、電源が切れます。

再生画面の調節

再生映像に適した画質に自動調整する オートピクチャー

1 リモコンの **メニューボタン**を押す

●メニュー画面を表示します。

テレビ画面

* メニュー *
番組予約
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
▶ 操作ボタン ◀
選択〔−/＋〕 実行〔送り〕 終了〔メニュー〕

2 **合わせ−/＋ボタン**で **モード選択を選ぶ**

3

1 送りボタンを押す

●モード選択画面を表示します。

2 合わせ−/＋ボタンでお好みの画質に合わせて入/切を選ぶ

●通常は「入」でお使いください。

4 **メニューボタン**を押す

●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

ちらつきで見づらいとき　トラッキング調節

本機のオートトラッキング機能で、ちらつきが止まらないときは、手動でトラッキングを調節します。

1 再生中に、本体の**チャンネルVとΛボタン**を同時に押す

●オートトラッキングが解除されます。
●もう一度同時に押すと、オートトラッキングモードに戻ります。

2 **チャンネルV/Λボタン**で調節する

Victor
電源
タイマー
入力▶ 映像 (モノ)左−音声−右
留守録プレイ
レンタルリターン
トラッキング
チャンネル

チャンネルV/Λボタン

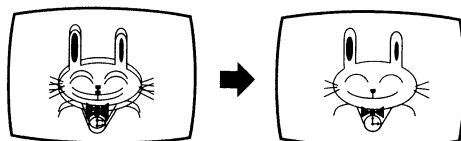
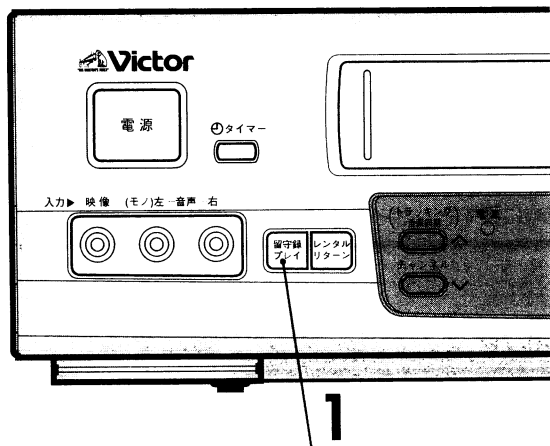
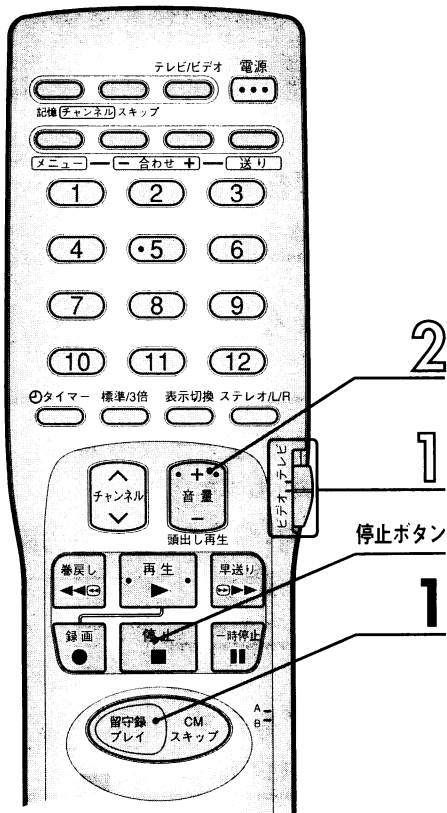
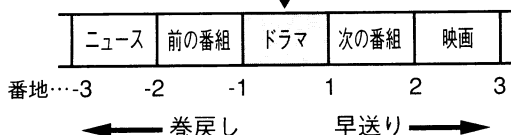
●静止画再生またはスロー再生中にノイズが出るときは、一時停止ボタンを2秒以上押してスロー再生にし、チャンネルV/Λボタンで調節します。（スロートラッキング調節）
●録画状態の悪いテープや他のビデオで録画したテープの場合、十分に調節できない場合があります。
●オートトラッキングの解除は、リモコンでは操作できません。
●ビデオの電源を入れたときやテープを挿入すると、自動的にオートトラッキングモードになります。

操作編

静止画の上下のゆれを止める

静止画再生にすると、上下にゆれるとき 垂直同期（静止画）調節

1 ゆれが止まるまで 本体の**チャンネルV/Λボタン**を押す

●テレビの種類によっては、ゆれを止めることができない場合があります。

番組の頭出し

タイマー録画した番組をすばやく再生する
留守録“イチ押”プレイ

録画やタイマー録画の開始点に自動的にマーク（VISS）をつけ、それを目印に番組の頭出しをします。
タイマー録画終了後、その番組をすぐ見たいときに便利です。

1

留守録プレイボタンを押す

テレビ画面

VISS -1

●タイマー予約が1番組の場合は、ビデオの電源が自動的に入って、予約した番組の頭出しをして再生します。
●タイマーランプ点灯中は操作できません。

■途中でやめるときは、停止ボタンを押します。

[例] タイマー予約が1番組の場合
留守録プレイボタンを1回押します。

タイマー予約が2番組の場合

タイマー録画終了後のテープ位置

番組①	番組②

番組①を見る場合：留守録プレイボタンを2回押します。
番組②を見る場合：留守録プレイボタンを1回押します。
最高9番組まで指定できます。

●留守録プレイボタンを押しすぎたときは、停止ボタンを押し、もう一度やり直してください。

番組の頭出しをして再生する
頭出し再生

1

テレビ／ビデオ操作スイッチを「ビデオ」側にする

2

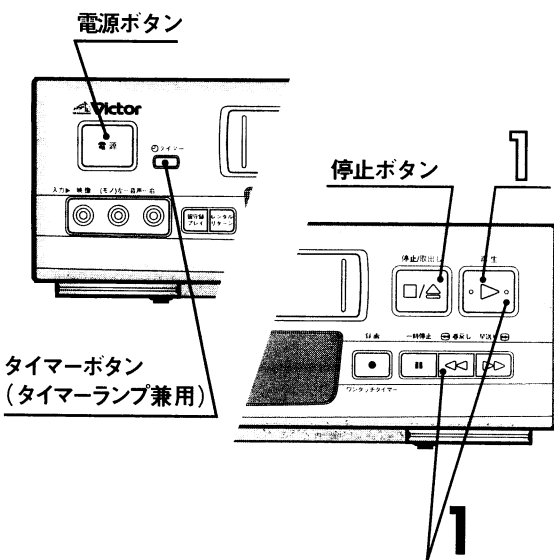
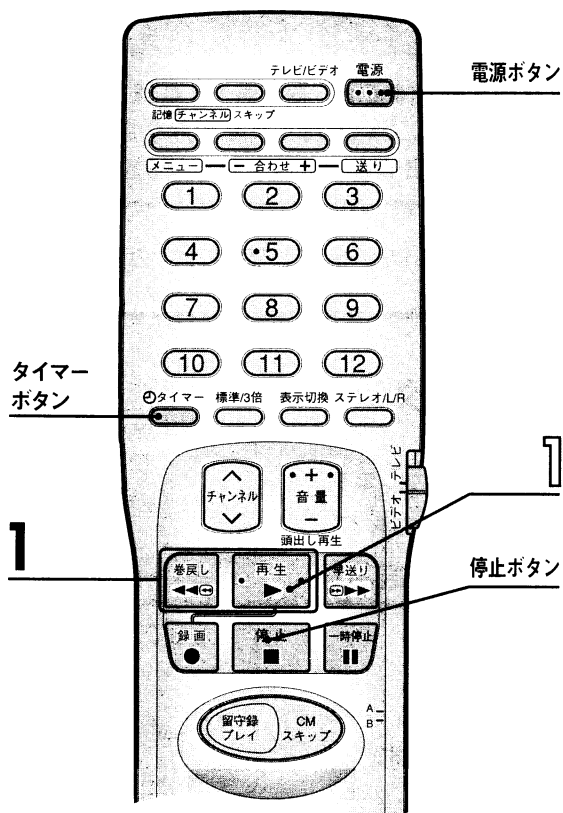
停止または再生中に
頭出し再生ボタンで番地を選ぶ

テレビ画面

VISS -2

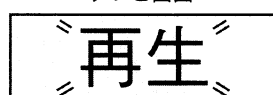
●2つ前の番地を選ぶ

●希望の番地を探し自動的に再生します。
●押すごとに数字が増え、逆方向のボタンを押すと数字が減ります。
●最高±9番組まで指定できます。

■途中でやめるときは、停止ボタンを押します。

テープの始めから自動的に再生する
ネクストファンクションメモリー

タイマー録画終了後、テープの始めから見たいときに便利です。

テレビ画面

再生

1 **巻戻しボタン**を押し、2秒以内に**再生ボタン**を押す

●テープの始めから自動的に再生します。

本体表示窓

▷

テープの始めで自動的に電源を切るには

2秒以内に

●本体の電源ランプが点滅します。

テープの始めで自動的にタイマースタンバイにするには

2秒以内に

●本体のタイマーランプが点灯し、電源ランプが点滅します。

テープの始めから終わりまで繰り返し見る
リピート再生

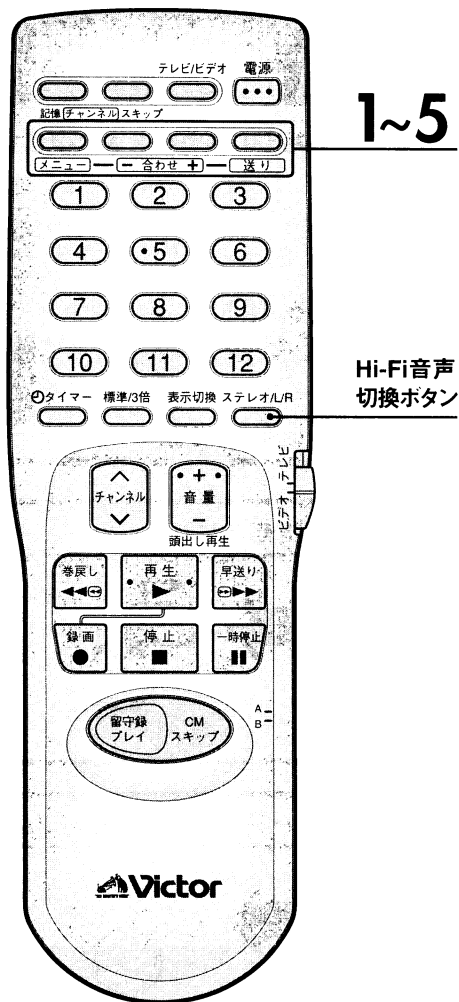
1 **再生ボタン**を**5秒以上**押す

●▷表示が点滅し、繰り返し再生を20回行い、テープの始めで止まります。

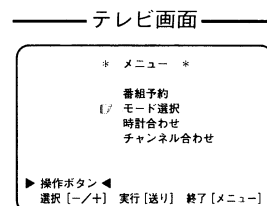
本体表示窓

■途中でやめるときは、停止ボタンを押します。

操作編

録音する音声を選ぶ

二カ国語放送（日本語と外国語）を録音する

ご購入時、二カ国語放送を録音すると、主音声（日本語など）だけを録音します。外国語も録音したい方は、録音音声をあらかじめ選んでください。テレビ画面に出る表示項目を見ながら設定します。

準備　14 15 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1

1 リモコンの **メニューボタン**を押す

●メニュー画面を表示します。

2 **合わせ－/＋ボタン**でモード選択を選ぶ

テレビ画面

＊ メニュー ＊
番組予約
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
▶操作ボタン◀
選択〔－/＋〕 実行〔送り〕 終了〔メニュー〕

2

送りボタンを押す

●モード選択画面を表示します。

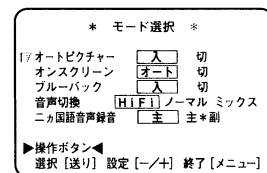
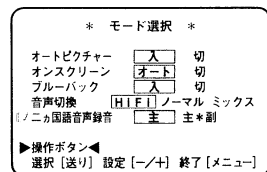
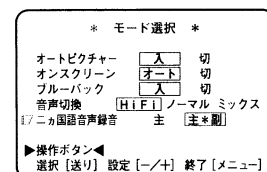
＊ モード選択 ＊
オートピクチャー 入 切
オンスクリーン オート 切
ブルーバック 入 切
音声切換 HiFi ノーマル ミックス
二ヵ国語音声録音 主 主＊副
▶操作ボタン◀
選択〔送り〕 設定〔－/＋〕 終了〔メニュー〕

3

送りボタンで **二カ国語音声録音を選ぶ**

●送りボタンを押すごとに、☞ 表示が下の項目へ移動します。

＊ モード選択 ＊
オートピクチャー 入 切
オンスクリーン オート 切
ブルーバック 入 切
音声切換 HiFi ノーマル ミックス
二ヵ国語音声録音 主 主＊副
▶操作ボタン◀
選択〔送り〕 設定〔－/＋〕 終了〔メニュー〕

4

合わせ－/＋ボタンで **主＊副を選ぶ**

●二カ国語放送を録音すると、日本語と外国語の両方を録音します。

5

メニューボタンを押す

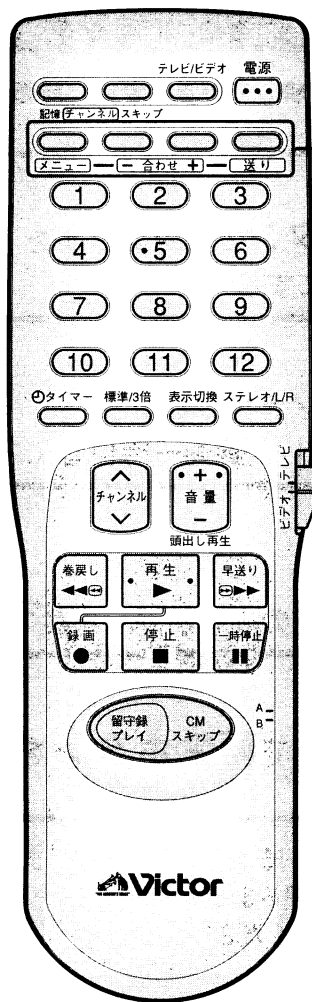
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

●日本語と外国語が同時に聞こえたら、リモコンのHi-Fi音声切換ボタンで聞きたい音声を選びます。
ボタンを押すごとに

録画中に切り換えても大丈夫です。

●**主＊副**の位置で二カ国語放送を録音すると、ノーマル音声トラックには**主音声**が録音されます。

●停電などがあり、本体の時計が 0:00 で点滅しているときは、**主**のポジションに戻りますので、**主＊副**にしたい方は、もう一度設定し直してください。

聞きたい音声を選ぶ

他のビデオでアフレコ編集したテープを聞く

ビデオムービーで撮った結婚式のテープなどに、あとからアフレコ編集で挿入したナレーションなどを聞くときは、テレビ画面に出る表示項目を見ながら、聞きたい音声を選びます。

準備 14 15 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

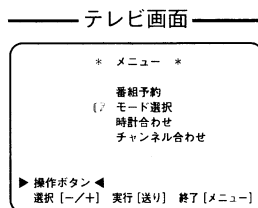
1

1 リモコンの **メニューボタン**を押す

●メニュー画面を表示します。

2 **合わせー/+ボタン**でモード選択を選ぶ

テレビ画面

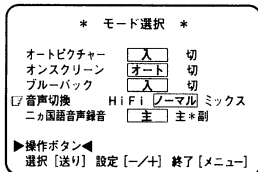
2

送りボタンを押す

●モード選択画面を表示します。

3

送りボタンで **音声切換を選ぶ**

●送りボタンを押すごとに、☞ 表示が下の項目へ移動します。

4

合わせー/+ボタンで **ノーマルを選ぶ**

●ノーマル音声(ナレーションなど)が聞こえます。

●Hi-Fi音声とノーマル音声の両方を聞きたいときは**ミックス**を選びます。

* モード選択 *
オートピクチャー 入 切
オンスクリーン オート 切
ブルーバック 入 切
音声切換 HiFi ノーマル ミックス
二ヵ国語音声録音 主 主*副
▶操作ボタン◀
選択 [送り] 設定 [ー/+] 終了 [メニュー]

5

メニューボタンを押す

●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

●Hi-Fi/ノーマル/ミックス音声の中で、どの音声を出力しているか、本体表示窓で確認ができます。

L R : Hi-Fi音声
ノーマル : ノーマル音声
ノーマル L R : ミックス音声

●Hi-Fi録音されていないテープは、ノーマル音声を再生します。

●Hi-Fi音声とノーマル音声に同じ音声が記録されたテープを再生する場合、**ミックス**の位置はさけてください。若干の時間ズレが生じ、音が歪むことがあります。

●停電などがあり、本体の時計が 0:00 で点滅しているときは、**HiFi**のポジションに戻ります。

操作編

テープのコピー［ダビング］

➡信号の流れ

他のビデオで再生、本機で録画する場合

前面および背面の入力端子に接続しているときは、前面の入力端子が優先されます。

本機側

1 **チャンネルボタン**でチャンネルを**L（外部入力）**にする

2 **一時停止ボタン**を押しながら**録画ボタン**を押し、録画一時停止にする

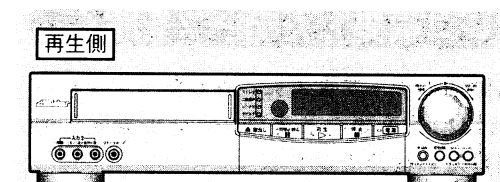
再生側

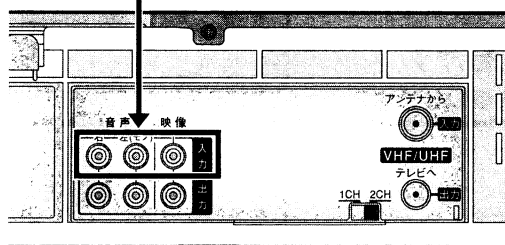
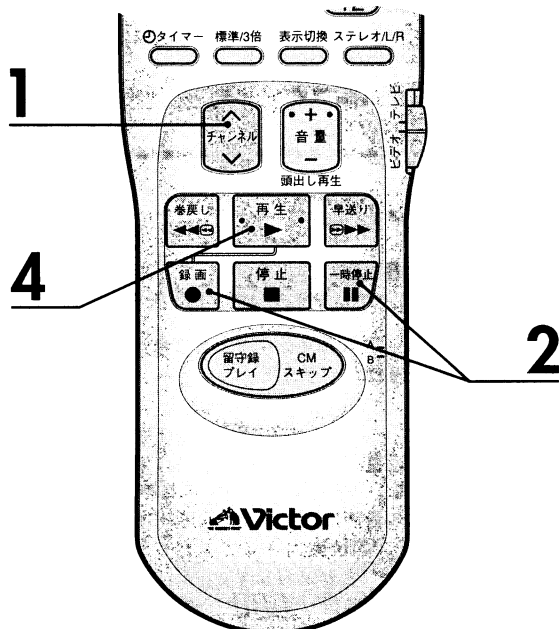
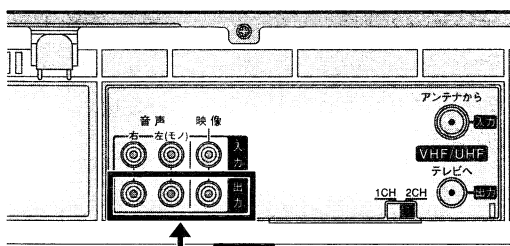
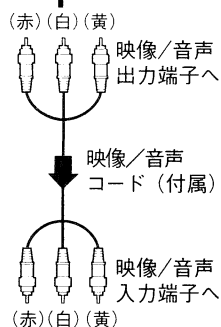
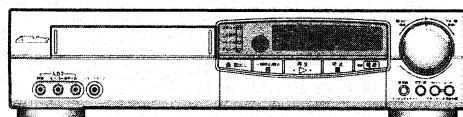
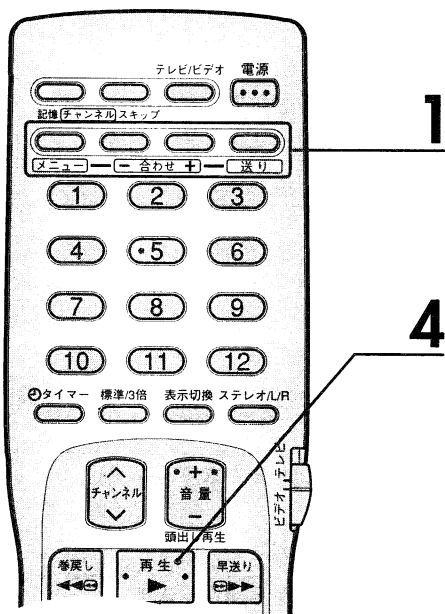
3 ダビングしたい部分の少し前から再生する

本機側

4 ダビングしたい場面で**再生ボタン**を押す
●録画を始めます。

■録画を一時的に止めるには、一時停止ボタンを押します。
■終了するときは停止ボタンを押します。
●本機→再生側の順に停止してください。

●録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。
●本機は前面入力端子優先ですが、前面の音声入力端子だけに差し込んでいる場合は、前面優先となりません。
●あなたがビデオテープレコーダーで録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

再生側 （本機背面）

録画側

本機で再生、他のビデオで録画する場合

本機側

1 モード選択画面のオンスクリーンを**切**にする
（10 ページ参照）

——テレビ画面——

＊ モード選択 ＊
オートピクチャー 入 切
オンスクリーン オート 切
ブルーバック 入 切
音声切換 HiFi ノーマル ミックス
二ヵ国語音声録音 主 主＊副
▶操作ボタン◀
選択［送り］ 設定［−/＋］ 終了［メニュー］

録画側

2 外部入力にする
●接続する機器の取扱説明書をお読みください。

3 録画一時停止にする

本機側

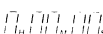
4 ダビングしたい部分の少し前から再生する

録画側

5 ダビングしたい場面で録画する

■終了するときは停止ボタンを押します。
●録画側→本機の順に停止してください。

●ダビング終了後は、モード選択画面のオンスクリーンを**オート**に戻してください。

故障かな？と思ったら ［　］内の数字が参照ページです。

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
電源	電源が入らない	●電源コードがコンセントからはずれていませんか？ ●タイマーランプが点灯していませんか？	—
	引っ越し先でも使えるか	●日本国内では大丈夫です。ただし、チャンネル設定はやり直してください。 海外では、電源・放送方式などの違いで使用できません。	—
カセット	カセットが入らない	●正しい向きで入れてください。	—
	カセットが出ない	●録画中またはタイマーランプが点灯していませんか？	—
	コンパクトビデオカセットを使って録画または再生したい	●別売のカセットアダプターC-P6をご使用ください。	21
再生	テレビに再生画が出ない	●本体表示窓に［ビデオ］が表示されていますか？ ●テレビはビデオチャンネルになっていますか？ 映像／音声入力端子付テレビ（AVテレビ）と接続しているときはテレビの入力切換を**ビデオ**にします。 アンテナコードだけの接続では**1**か**2**チャンネルにします。	14 15
	画面の一部にノイズが出る	●オートトラッキング中にノイズが出るときは、トラッキング調節を行います。 ●長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚なくなることがあります。 別売のクリーニングテープTCL-2で掃除してください。	31 2
	Hi-Fi音声が出ない	●本体表示窓に L R が表示されていますか？ ●Hi-Fiでないビデオやビデオムービーで録画したテープを再生するとHi-Fi音声は出ません。	34 35
	日本語と外国語が同時に聞こえる	●リモコンのHi-Fi音声切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。	34
	早送り/巻戻し再生、静止画にノイズが出る	●再生の速さを変えると、ノイズが出るときがあります。 故障ではありません。	—
	カウンター表示が点滅する	●早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。	—
	再生をやめても、ビデオ内部から動作音が聞こえる	●再び再生したときに出画時間を早くするため、ビデオ内部のドラムが約5分間は回転しています。故障ではありません。	—
録画	録画できない	●カセットの**つめ**が付いていますか？	21
	希望の番組が録画できない	●ビデオの録画チャンネルを確認してください。 ●ビデオのチャンネルが飛ばされていませんか？	17
	録画中に日本語と外国語が同時に聞こえる	●リモコンのHi-Fi音声切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。	34
	日本語だけ録音したい	●モード選択画面の二カ国語音声録音を**主**にしてください。	34
タイマー録画	タイマー録画ができない	●現在時刻は合っていますか？ ●カセットの**つめ**が付いていますか？ ●タイマーランプは点灯していますか？ ●予約内容を確認してください。 ●停電があったときは正しく動作しません。	28 〜 30
	本体のタイマーランプが点滅する	●タイマー予約の設定にまちがいがあるので、予約内容を確認して、正しく設定をやり直してください。	30
	本体のタイマーランプと本体表示窓の［OO］が点滅する	●カセットが入っていません。**つめ**の付いたカセットを入れてください。	21
	本体表示窓に 0:00 が点滅している	●停電がありました。もう一度時計合わせをしてください。	20
	タイマー録画が始まるまでの間、テープを見たい	●タイマーボタンを押してタイマーランプを消してから操作します。 操作終了後は、タイマーボタンを押してタイマーランプを点灯させます。	—

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
タイマー録画	タイマー録画中にカセットが出て、タイマーランプと[OO]表示が点滅している	●テープの終わりまで録画すると、カセットが出て電源が切れます。 ●タイマーボタンを押すと、タイマーランプと[OO]表示は消えます。 ●タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるカセットを入れてください。	—
	タイマー録画中に停止するには	●タイマーボタンを押してタイマーランプを消してから停止ボタンを押します。	—
	タイマー予約設定中に予約表示が消えた	●予約設定中に約1分間放置すると予約表示は消えます。もう一度やり直してください。	28
	予約が重なったら	●録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。 20：00　21：00　22：00 予約1 ➡ ドラマ 予約2 ➡ 録画されない → ニュース番組 録画されるのは ➡ ドラマ｜ニュース番組	—
リモコン	リモコンが働かない	●リモコンコード（A／B）が合っていますか？ ●電池が消耗していませんか？	23
	テレビが操作できない	●テレビ／ビデオ操作スイッチを「テレビ」側にしてください。 ●電池交換後、テレビの操作ができないときは、テレビのメーカー設定をやり直してください。	22
編集	ダビングできない	●チャンネルボタンでチャンネルをL(外部入力)にします。 ●前面および背面の入力端子に接続しているときは、前面の入力端子が優先されます。背面入力端子を使用するときは、前面端子には何も接続しないでください。	36 37
	ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	●モード選択画面のオンスクリーンを切にしてください。	10

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。こんなときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

用語解説 [ ]内の数字が参照ページです。

ア

■オートカウンターリセット [21]
テープを入れたとき、自動的にカウンターを0H00M00Sにします。

■オートトラッキング [31]
再生時に出るノイズを自動的に消します。自動調整でノイズが出るときは、手動で調節してください。

■オートパワーオン [21]
ビデオ電源「切」の状態でテープを入れると、自動的にビデオの電源が入ります。

■オートプレイ [21]
ビデオ電源「切」の状態で、つめのないテープを入れると、自動的にビデオの電源が入り、再生を始めます。

■オートリワインド [24]
再生中や早送り中にテープがなくなると、自動的にテープの始めまで巻き戻します。

■オンスクリーン [10]
録画・再生などの動作状態や、カウンター・チャンネル・時計などをテレビ画面に表示します。
また、タイマー予約、時計合わせ、チャンネル合わせなども、テレビ画面を見ながら設定します。

タ

■トラッキング調節 [31]
再生画面にノイズが出ることがありますが、これはビデオヘッドが記録された部分を正確になぞっていないためです。正確になぞるように調節することをトラッキング調節といいます。

ハ

■ぴったりクロック [20]
自動的にテレビ放送局の時報で時計を修正してくれる機能です。

■ビデオチャンネル [14]
映像・音声入力端子がないテレビをご使用のかたは、テレビを1または2チャンネルのうち、放送のないチャンネルをビデオチャンネルとして選びます。
本機背面のビデオチャンネルスイッチも、ビデオチャンネルに合わせて切り換えます。

ラ

■リモコンコード [23]
当社製ビデオを2台使用してリモコン操作をすると、2台が同じ動きをしてしまい、ビデオ操作がうまくいかないことがあります。これを防ぐため、付属のリモコンは、2種類（A/B）のリモコンコードを持っています。2台別々にリモコンコードを設定し、誤動作を防ぎます。

ワ

■ワンタッチタイマー録画 [27]
録画中に録画時間を設定し、録画が終了すると自動的にビデオ電源が切れる機能です。

アルファベット

■ＡＶ接続 [15]
付属の映像・音声コードを使って、テレビとビデオを接続する方法です。

■ＡＶテレビ [15]
アンテナ入力端子の他に、映像・音声入力端子のあるテレビをいいます。

■ＣＡＴＶ [16] [41]
地域で独自に放送されている有線テレビ放送です。
ＣＡＴＶをご覧になるときは、ＣＡＴＶ会社と受信契約が必要です。
本機は、C13(63)〜C63(113)のＣＡＴＶチャンネルが受信できます。

■ＳＱＰＢ [21]
S-VHS Quasi（クワジ） Play（プレイ） Back（バック） の略です。Ｓ－ＶＨＳで録画されたテープを簡易的に見ることができます。

■ＶＩＳＳ [32]
VHS Index（インデックス） Search（サーチ） System（システム） の略です。録画やタイマー録画の開始点に自動的にマークをつけ、それを目印に番組の頭出しをするシステムです。

仕様

- 電源 ……………………AC100V　50/60Hz
- 消費電力 ……………19W（電源「切」時 3W）
- 外形寸法 ……………360×94×305mm（幅×高さ×奥行）
- 質量 ……………………3.8kg
- 許容動作温度 ………+5℃～+40℃
- 許容相対湿度 ………35%～80%
- 許容保存温度 ………−20℃～+60℃

ビデオ（映像）

- 録画・再生方式 ……VHS方式（S-VHS簡易再生機能付き）
  回転2ヘッドヘリカルスキャン
  輝度信号　FM方式
  色信号　低域変換直接記録方式
- 映像信号 ……………NTSC日米標準信号

Hi-Fiオーディオ（音声）

- 録音方式 ……………VHSステレオハイファイ方式
- 周波数特性 …………20Hz～20kHz
- ダイナミックレンジ……90dB以上
- ワウ・フラッター……0.005%以下
- チャンネルセパレーション…60dB以上

ノーマルオーディオ（音声）

- 録音方式 ……………リニアトラック
- 音声トラック ………1チャンネル（モノラル）

チューナー（テレビ受信）

- 受信方式 ……………周波数シンセサイザー方式
- 音声多重受信方式 …インターキャリア方式
- 受信チャンネル ……VHF　1～12チャンネル
  UHF　13～62チャンネル
  CATV　C13(63)～C63(113)チャンネル

CATVチャンネル対応表

送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

- ビデオチャンネル …1または2チャンネル

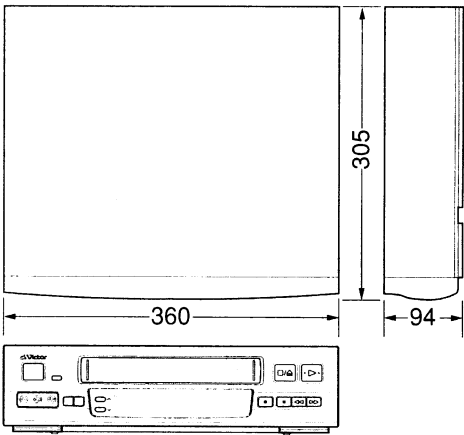
タイマー（タイマー予約・時計）

- タイマー予約 ………1ヵ月8番組予約
- 時計 ……………………12時間（午前・午後）方式
- 停電補償時間…………約10分

接続端子

- アンテナ …………75Ω　F型コネクター
  VHF/UHF一軸
- 映像 ………………入力0.5～2.0Vp-p 75Ω（ピンジャック）
  出力1.0Vp-p　75Ω（ピンジャック）
- 音声 ………………入力−8dBs　50kΩ（ピンジャック）
  モノ（左）対応
  出力−8dBs　1kΩ（ピンジャック）

テープ走行

- 早送り/巻戻し時間…約2分30秒（T-120テープ使用時）

- 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このビデオは日本国内のみ使用できます。
  外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。
  This video cassette recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

索引　[ ]内の数字が参照ページです。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書（別途添付しています）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（別紙）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

38～39ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
万一本機およびビデオカセット等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	ビデオカセットレコーダー
型　名	HR-B5
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	（　）　－

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

●長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検をぜひ！ 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●再生しても映像や音声が出ない。 ●異常な臭いや音がする。 ●水や異物が入った。 ●その他の異常な故障がある。

ご使用を中　止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

ビデオカセットレコーダーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、おおよそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

アフターサービスのお問い合わせ先

アフターサービスについてご不明の点は、お買い上げ販売店または別紙「サービス窓口案内」をご覧の上お近くのサービス窓口にご相談ください。43ページの「保証とアフターサービス」もお読みください。

お客様ご相談センター

東　京

☎ (03)5684-9311

〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大　阪

☎ (06)765-4161

〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

Victor JVC
日本ビクター株式会社
ビデオ事業部
〒221 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話(045)453-1111[代表]

0195MNV＊SW＊PJ